ISDN

IPMATE1500RD

本商品へ接続する前の準備 パソコンでの操作

Windows [®] 95/Windows [®] 98 Windows [®] Me Windows [®] 2000 Windows NT [®] 4.0 MacOS 8.X ~ 9

目次

Windows[®] 95/Windows[®] 98 10BASE-Tポートで接続する 必ずご用意いただくもの4 必要に応じてご用意いただくもの4 RS-232Cポートで接続する 必ずご用意いただくもの8 USBポートで接続する 必ずご用意いただくもの Windows [®] Me 10BASE-Tポートで接続する 必ずご用意いただくもの30 RS-232Cポートで接続する 必ずご用意いただくもの 34 USBポートで接続する Windows[®] 2000 10BASE-Tポートで接続する 必ずご用意いただくもの52 RS-232Cポートで接続する 必ずご用意いただくもの56

必ずご用意いただくもの65

USBポートで接続する

-
10BASE-Tポートで接続する 必ずご用意いただくもの
RS-232Cポートで接続する 必ずご用意いただくもの
USBポートで接続する 必ずご用意いただくもの94
インターネットにうまく接続できない ときのチェックポイント
Q&A99

Windows[®] 95は、Microsoft[®] Windows[®] 95 operating systemの略です。 Windows[®] 98は、Microsoft[®] Windows[®] 98 operating systemの略です。 Windows[®] Meは、Microsoft[®] Windows[®] Millennium Edition operating systemの略 です。 Windows[®] 2000は、Microsoft[®] Windows[®] 2000 operating systemの略です。 Windows NT[®] 4.0は、Microsoft[®] Windows NT[®] operating system Version 4.00 略です。 Windows、Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登 録商標です。 画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。 その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

Windows $^{\mathbb{R}}$ 95 / Windows $^{\mathbb{R}}$ 98

-3-

10 BASE-Tポートで接続する

必ずご用意いただくもの

	Windows [®] 95/Windows [®] 98の場合
LANカード/ボード	本商品とパソコンを接続するときにパソコンに装着されていることが必要で す。お使いのパソコンに適するLANカード/ボードをご用意ください。
WWWプラウザ	本商品の設定を行うときに必要です。次のWWWブラウザでの正常動作を確認し ています。 • Netscape Communicator Version 4.0以降/Netscape Navigator Version 4.0以降 • Microsoft Internet Explorer Version 4.0以降
TCP/IPソフトウェア	Windows [®] 95またはWindows [®] 98に付属されています。

必要に応じてご用意いただくもの

	Windows [®] 95/Windows [®] 98の場合
10BASE-Tケーブル (ストレート)	本商品と2台以上のパソコンを接続するときに必要です。10BASE-Tケーブル は、付属品として1本は本商品に添付されています。同等品をお買い求めくだ さい。
нив	本商品に5台以上のパソコンを接続するときに必要です。

💵 お知らせ

ここでの説明は、Windows[®]95または Windows[®]98を使用した一例を示しています。 詳細は、ソフトウェアメーカ、パソコンメーカ、 LANカード/ボードメーカ、プロバイダ等にお問 い合わせください。 TCP/IPプロトコルおよびLANカード/ボードのソ フトウェア(ネットワークドライバ)のインス トールには、Windows[®]95/Windows[®]98の CD-ROMまたは、フロッピーディスクやLANカー ド/ボードメーカから提供されたフロッピーディス クが必要になる場合があります。

Windows[®] 95は、Microsoft[®] Windows[®] 95 operating systemの略です。 Windows[®] 98は、Microsoft[®] Windows[®] 98 operating systemの略です。 本商品に接続する前に、必要に応じてお使い のパソコンで次のような操作を行ってくださ い。

本商品の設定時と、以降の運用時でパソコン に設定するTCP/IP情報は異なることがあり ます。ご確認ください。



パソコンの電源を入れ、起動します。 デスクトップ画面の表示になりま す。



すでにLANアダプタ/カードを使用 している場合は、③「TCP/IPのイ ンストールを行う」へ進んでくださ い。



お使いのLANアダプタ/カードの取扱説明書を 参照し、指示に従って選択してください。

1 [スタート]ボタンをクリックして、 [設定]をポイントし、[コント ロールパネル]をクリックします。 「コントロールパネル」画面が表示されます。

2 [ネットワーク]アイコンをダブル クリックします。 「ネットワーク」画面が表示されます。 3[ネットワークの設定]タブをクリックし、[追加]をクリックします。



2 Windows®

Me

3

W

indows®

1

ww

indows® 95 98

「ネットワークコンポーネントの種類の選択」画 面が表示されます。



ットワークコンボーネントの選択			X
インストールするネットワーク コンボー	ネント:	_	\frown
■ 05(7)+			追加(A)
EB 7979			キャンセル
3 ノロトコル 周サード2		_	
Ray or			
ネットワーク アダプタは、コンピュータ	をネットワークに物理的	的に接	
読するハートウェア ナハイ人です。			

「ネットワークアダプタの選択」画面が表示され ます。

「 製造元 讠 および 「 ネットワーク



.. ®

4.0



TCP/IPのインストー ルを行う



TCP/IPは、お使いになるパソコンによっては、 あらかじめインストールされている場合があり ます。その場合、インストールを行う必要はあ りません。

【「ネットワーク」画面で[ネットワーク」の設定]タブをクリックします。

2 [現在のネットワークコンポーネン ト]に [TCP/IP]があるか確認し ます。

ある場合は、④「TCP/IPの設定を 行う」へ進んでください。

ない場合には、次の手順へ進みま す。

🤦 [追加]をクリックします。

「ネットワークコンポーネントの選択」画面が 表示されます。

4 [インストールするネットワークコンポーネント]の中から[プロトコル]を選択し、[追加]をクリックします。



「ネットワークプロトコルの選択」画面が表示 されます。 5 [製造元] から[Microsoft], [ネッ トワークプロトコル] から [TCP/IP] を選択し、[OK] をク リックします。





- ┫「ネットワーク」画面で[ネットワー クの設定]タブをクリックします。
- **2**[現在のネットワークコンポーネン ト]から[TCP/IP]を選択し、[プ ロパティ]をクリックします。



「TCP/IPのプロパティ」画面が表示されます。

3[IPアドレス]タブをクリックし、 IPアドレスの設定をします。

本商品の設定のためには、[IPアドレスを自動 的に取得]をクリックします。また、[IPアド レスを指定]をクリックし、例として[IPア ドレス]に「192.168.1.2」、[サプネットマ スク]に「255.255.255.0」を入力するこ ともできます。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。

•本商品でDHCPサーバ機能を使用時

[IPアドレスを自動的に取得]をクリックし ます。

•本商品でDHCPサーバ機能を不使用時

[IPアドレスを指定]をクリックし、[IPアド レス][サブネットマスク]を正しく設定し ます。本商品のLAN側IPアドレスと同じネッ トワークアドレスになるようにしてください。



4[ゲートウェイ]タブをクリックし、 ゲートウェイの設定をします。

本商品の設定のためには、何も設定しません。 [インストールされているゲートウェイ]に値 が設定されている場合は削除します。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。

- 本商品でDHCPサーバ機能を使用時 何も設定しません。
- 本商品でDHCPサーバ機能を不使用時
 [新しいゲートウェイ]に本商品のIPアドレ
 - スを入力し、[追加]をクリックします。

TCP/IPのプロパティ 21 × バインボー 詳細辞電 1 NetBIOS 1 DNS 経定 ダードウマ 1 WINS 総定 1 P アドルス 1	
一覧の最初のゲートウェイがデフォルトゲートウェイになります。 リストボックス のアドレス制がコンピュータが使うアドレス順になります。	
961 / VF-1-1-1-(0.0-	
インストールされているゲートウェイロ	
0.09.02	
0K +4700	

5[DNS設定]タブをクリックし、 DNSの設定をします。

本商品の設定のためには、[DNSを使わない] をクリックします。

[DNSサーバの検索順]に値が設定されてい る場合は削除します。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。

本商品でProxyDNSを使用時

- [DNSを使う]をクリックして、本商品の IPアドレスを入力します。
- 本商品でProxyDNSを不使用時
- [DNSを使う]をクリックして、プロパイ ダ、またはネットワーク管理者から入手し たIPアドレスを入力します。



6[OK]をクリックします。 次のメッセージが表示されたら、[はい]をク リックして、パソコンを再起動してください。

システム設	まの変更 🗵		
新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があります 今すぐ再起動しますか?			

1

ww

vindows®95 98

2

W

indows®

M۵

RS-232Cポートで接続する

必ずご用意いただくもの

	Windows [®] 95/Windows [®] 98の場合
WWWプラウザ	本商品の設定を行うときに必要です。次のWWWブラウザでの正常動作を確認して います。 • Netscape Communicator Version 4.0以降/Netscape Navigator Version 4.0以降 • Microsoft Internet Explorer Version 4.0以降
TCP/IPソフトウェア	Windows [®] 95またはWindows [®] 98に付属されています。
PPPモジュール	Windows [®] 95またはWindows [®] 98に付属されています。

Windows[®] 95またはWindows[®] 98をご利用の場合は、モデム定義ファイルのインストー ルを行います。本商品に付属のCD-ROMを使って行います。

💵 お知らせ

ここでの説明は、Windows[®]95または Windows[®]98を使用した一例を示しています。 詳細は、ソフトウェアメーカ、パソコンメーカ、 プロバイダ等にお問い合わせください。 ダイヤルアップネットワークおよびTCP/IPのイ ンストールには、Windows[®]95/Windows[®] 98のCD-ROMまたは、フロッピーディスクが必 要になる場合があります。

Windows[®] 95は、Microsoft[®] Windows[®] 95 operating systemの略です。 Windows[®] 98は、Microsoft[®] Windows[®] 98 operating systemの略です。 本商品に接続し、ダイヤルアップするには、 以下の作業が必要です。

本商品の設定時と、以降の運用時でパソコン に設定するダイヤルアップ情報は異なること があります。ご確認ください。



1 [スタート]ボタンをクリックして、 [設定]をポイントし、[コント ロールパネル]をクリックします。 「コントロールパネル」画面が表示されます。 **2**[モデム]アイコンをダブルクリッ クします。



「モデムのプロパティ」画面が表示されます。 これまで、モデムがセットアップされていな かったときなどは、「モデムのプロパティ」画 面が表示されずに「モデムウィザード」画面 が表示されますので、手順4の「モデムウィ ザード」画面が表示されたところへ進みます。

🜪[追加]をクリックします。





モデムの設定をするときは

②「モデム定義ファイルのインストールを行う」の の手順9、および、⑤「接続先の設定を行う」の 手順3の操作で、ご利用になる接続にあわせて、 モデムを選択してください。

- ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K]
- ・128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接続の とき、

[IPMATE1500RD 128K(MP)]または [IPMATE1500RD 128K(MP+BAP)]

- ・32 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 32K PIAFS]
- ・64 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K PIAFS]
- ・簡易LAN接続のとき、[IPMATE1500RD LAN]

「新しいモデムのインストール」画面が表示されます。

ここで、手順6の画面が表示された場合は、手順6へ進みます。

「その他]を選択し、「次へ>]を



ここで、手順6の画面が表示された場合は、手順6へ進みます。

1

ww

indows® 95 98

2

W

indows@

Me

3

w

indows®

2000

4

W

5 [ハードウェアウィザードを実行し ない]にチェックを入れ、[次へ>] をクリックします。



6[モデムを一覧から選択するので検 出しない]にチェックを入れ、[次 へ>]をクリックします。





●付属のCD-ROMをパソコンのドラ イブに入れて、そのドライブの [RS232C]ディレクトリを指定 後、[OK]をクリックします。



モデム定義ファイルの一覧が表示されます。

9 モデル] の中からモデム定義ファ イルを選択し、[次へ >] をクリッ

クします。

本商品の設定のためには、[モデル]は、 [IPMATE1500RD LAN]を選択してくださ い。

本商品設定後、必要に応じて次のように選択 します。

本商品をTAとして使用時

[モデル]は、プロバイダ、またはネットワーク管理者から入手した情報にあわせて選択してください。

- ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K]
- ・128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接 続のとき、

[IPMATE1500RD 128K(MP)] または[IPMATE1500RD 128K (MP+BAP)]

- ・32 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 32K PIAFS]
- ・64 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K PIAFS]

本商品で簡易LAN接続利用時

[モデル]は、[IPMATE1500RD LAN] を選択してください。







[所在地情報]の画面が表示された場合は、ご 使用に合わせて正しく設定し、[次へ>]をク リックしてください。

▲ [完了] をクリックします。



「モデムのプロパティ」画面に戻ります。選択 したモデム定義ファイルが追加されているこ とを確認してください。

12追加したモデム定義ファイルを選 択し、[ダイヤルのプロパティ]を クリックします。



13[所在地情報]をご使用に合わせて 正しく設定し、[OK]をクリック

します。



以上でインストールは完了です。



4 ファイルの種類]の[ダイヤル アップネットワーク]にチェック を入れ、[OK]をクリックします。



「アプリケーションの追加と削除のプロパ ティ」画面に戻ります。



Windows[®]95またはWindows[®]98のディ スクを要求された場合は、画面の指示に従っ てください。

以上でインストールは完了です。

Windows[®] 95またはWindows[®] 98を再起 動することにより、ダイヤルアップネット ワークが有効になります。



- 1 コントロールパネル」画面で [ネットワーク]アイコンをダブル クリックします。 「ネットワーク」画面が表示されます。
- 2^{「ネットワーク」画面で [ネット ワークの設定] タブをクリックし ます。}
- 3[現在のネットワーク構成]に [TCP/IP]があるか確認します。 ある場合は、⑤「接続先の設定を行う」へ進んでください。

ない場合には、次の手順へ進みます。



「ネットワークコンポーネントの選択」画面が 表示されます。

5 [インストールするネットワークコン ポーネント]から [プロトコル] を選 択し、[追加] をクリックします。

ネットワーク コンボーネントの選択	×
インストールするネットワーク コンボーネント :	
息 クライアント	追加(A)
197575 X 70 510	キャンセル
the Louisian of the Science is address in the Science of Science of	
シロトコレルユンビュータの世界するための言語です。通常する特徴 数のコンピュータ同士は、同じプロトコルを使用する必要がありま	
9.	

「ネットワークプロトコルの選択」画面が表示 されます。

Windows® 95 98

> 2 Windows®

> > Me

4 Windows NT® 4.0

5 MacOs 8.X

9

6[製造元]から[Microsoft]を選択して、[ネットワークプロトコル]から[TCP/IP]を選択し、[OK]をクリックします。さらに「ネットワーク」画面で[OK]をクリックします。



Windows®95またはWindows®98のディ スクを要求された場合は、画面の指示に従っ てください。「DHCPクライアント」画面が表 示された場合は、[いいえ]をクリックしてく ださい。

Windows [®] 95またはWindows [®] 98を再起 動することにより、「TCP/IP」が有効になり ます。



接続先の設定を行う

本商品の設定のためと、実際に 通信に使うための設定内容は異 なります。したがって、設定用 と接続用は別の接続先(アイコ ン)として作成してください。

1 マイコンピュータ]を開き、[ダイ ヤルアップネットワーク] をダブル クリックします。

「ダイヤルアップネットワーク」画面が表示さ れます。

[ダイヤルアップネットワークへようこそ]が 表示された場合は、[次へ>]をクリックする と「新しい接続」画面が表示されますので、 手順3から設定を行ってください。 2[新しい接続]アイコンをダブルク リックします。



「新しい接続」画面が表示されます。

3[接続名] [モデムの選択]を設定し、 [次へ>]をクリックします。

本商品の設定のためには、[接続名]は、ダイ ヤルアップネットワークに作成するアイコン の名前 (「IPMATE」など)を入力してください。

[モデムの選択]は、[IPMATE1500RD LAN] を選択してください。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。

本商品をTAとして使用時

[接続名]は、ダイヤルアップネットワーク に作成するアイコンの名前 (プロバイダ名な ど) を入力してください。

[モデムの選択]は、プロバイダ、またはネットワーク管理者から入手した情報にあわせ て選択してください。

- ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K]
- ・128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接
 続のとき、
- [IPMATE1500RD 128K(MP)] または[IPMATE1500RD 128K (MP+BAP)]
- ・32 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 32K PIAFS]
- ・64 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K PIAFS]
- 本商品で簡易LAN接続利用時

[接続名]は、ダイヤルアップネットワーク に作成するアイコンの名前(「IPMATE」な ど)を入力してください。 [モデムの選択]は、[IPMATE1500RD LAN]を選択してください。



【市外局番]、[電話番号]、[国/地域 番号]を設定し、[次へ>]をクリ ックします。

本商品の設定のためには、[電話番号]に本商品の回線番号(初期値:9999)を入力してく ださい。

[国/地域番号]は「日本(81)」を選択してく ださい。[市外局番]には何も設定しません。 値が入力されている場合は、削除してください。

- 本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。
- •本商品をTAとして使用時
- プロバイダ、またはネットワーク管理者から 入手したアクセスポイントなどの電話番号を 入力してください。
- 本商品で簡易LAN接続利用時
- [電話番号]に本商品の回線番号(初期値: 9999)を入力してください。

[国/地域番号]は「日本(81)」を選択して ください。[市外局番]に値が入力されている 場合は、削除してください。





「ダイヤルアップネットワーク」画面に、作成 したアイコンの名前が表示されていることを 確認します。



「ダイヤルアップネットワーク」画面で[接続先の設定を行う]で作成したアイコンを右クリックします。



「接続」画面が表示されます。

2表示されたメニューから[プロパ ティ]をクリックします。

作成したアイコンのプロパティが表示されます。

3[全般]タブをクリックし、[市外局 番とダイヤルのプロパティを使う] にチェックを入れます。



本商品の設定、または簡易LAN接続機能を使 用する場合は[市外局番とダイヤルのプロパ ティを使う]のチェックをはずしてください。

1

ww



2000



4[サーバーの種類]をクリックし、 [詳細オプション].[使用できる ネットワークプロトコル]を設定 します。

[詳細オプション]の各項目のチェックはすべてはずしてください。

[使用できるネットワークプロトコル]は、 [TCP/IP]のみチェックを入れ、その他の チェックをはずしてください。





「TCP/IP設定」画面が表示されます。

6TCP/IPの設定をし、[OK] をク リックします。

本商品の設定のためには、[サーバーが割り当 てたIPアドレス]、[サーバーが割り当てた ネームサーバーアドレス]にチェックを入れて ください。 本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。

•本商品をTAとして使用時

[ネームサーバーアドレスを指定する]をク リックし、[プライマリDNS]にプロバイダ、 またはネットワーク管理者から入手したドメ イン・ネーム・サーバーのIPアドレスを入力 してください。

本商品で簡易LAN接続利用時

[サーバーが割り当てたIPアドレス][サー バーが割り当てたネームサーバーアドレス] を選択してください。



「TCP/IP設定」画面で[OK]をク リックし、設定を完了します。





「接続」画面が表示されます。



ł	接続	? X
		m
1	ユーザー名(山):	abcde
(パスワード(P):	+>***
	\geq	F パスワードの(果存(S)
	電話番号(<u>N</u>):	12345678
	発信元(E):	新しい場所 マ ダイヤルのプロパティの)
		接続キャンセル

本商品の設定のためには、[ユーザー名][パス ワード]に何も入力せず、次の手順へ進んでく ださい。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。

本商品をTAとして使用時

- [ユーザー名] [パスワード] にプロバイダ、 またはネットワーク管理者から入手した値 を正しく入力してください。
- 本商品で簡易LAN接続利用時
- [ユーザー名], [パスワード]に何も入力せ ず、次の手順へ進んでください。

♀[接続]をクリックします。

< 播続		? ×
	n	
ユーザー名(山):	abcde	
バスワード(<u>P</u>):	*****	
	F パスワードの保存(S)	
電話番号(N)	12345678	
発信元(E):	新しい場所 ・ ダイヤルのブ	ロパティ(<u>D</u>)
	接続き	ャンセル

接続中の画面が表示されます。

≣≈PPP に接続中	×
具 島 状態: ダイヤル中… ジー	<u>++>セル</u>

接続が完了すると「ダイヤルアップネット ワーク」画面に接続時間が表示されます。

- 4 WWWブラウザなどのアプリケー ションソフトウェアを起動します。 操作は、アプリケーションソフトウェアの取 扱説明書などを参照してください。
- 5 終了するときは、「ダイヤルアップ ネットワーク」画面の[切断]をク リックします。

剻 お知らせ

回線を正常に切断できない場合には、本商品 の電源スイッチをOFFにして切断してくださ い。ISDN回線が接続している間は、接続時 間分の通信料金が発生します。



必ずご用意いただくもの

意いただくもの	WWindows®
Windows [®] 98の場合	90 90
本商品の設定を行うときに必要です。次のWWWブラウザでの正常動作を確認して います。 • Netscape Communicator Version 4.0以降/Netscape Navigator Version 4.0以降 • Microsoft Internet Explorer Version 4.0以降	2 Windows® Me
Windows [®] 98に付属されています。 	
Windows [®] 98に付属されています。 別用の場合は、USBドライバおよびモデム定義ファイルのインストール	3 Windows®
	またまたまでもの またまでは、 いたまでは、 いればれい いればればればればればればればればればればればればればればればれば

Windows[®]98をご利用の場合は、USBドライバおよびモデム定義ファイルのインストール を行います。本商品に付属のCD-ROMを使って行います。

かんしん お知らせ ここでの説明は、Windows[®]98を使用した一例 を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカ、 パソコンメーカ、プロバイダ等にお問い合わせく ださい。 ダイヤルアップネットワークおよびTCP/IPのイ ンストールには、Windows[®]98のCD-ROMま たは、フロッピーディスクが必要になる場合があ ります。

Windows[®] 98は、Microsoft[®] Windows[®] 98 operating systemの略です。

4

Windows NT®

4.0

1

本商品に接続し、ダイヤルアップするには、 以下の作業が必要です。

本商品の設定時と、以降の運用時でパソコン に設定するダイヤルアップ情報は異なること があります。ご確認ください。



1 USBケーブルを接続して、パソコンを起動します。

- 「新しいハードウェア」画面が表示され、自動的にハードウェアの検出が行われます。
- 「ドライバ情報データベースの作成」画面が 表示され、自動的にドライバ情報データベー スが作成されます。
- •[新しいハードウェアの追加ウィザード]が 表示されます。[次へ>]をクリックします。





USBドライバのインストールを行うときは ①「USBドライバのインストールを行う」の手 順4の操作で、Windows[®]98のバージョンにあ わせてUSBドライバを選択してください。

- ・Windows[®]98のとき、[usb¥win98]フォ ルダ
- ・Windows[®] 98SEのとき、[usb¥win98SE] フォルダ

Windows[®]98のバージョンは、「コントロール パネル」画面で[システム]をダブルクリックし、 「システムのプロパティ」画面の[全般]タブに 表示されるシステム情報で確認できます。 2 (使用中のデバイスに最適なドライ バを検索する(推奨)]を選択し、 [次へ>]をクリックします。



3付属のCD-ROMをパソコンのドラ イブに入れて[検索場所の指定] にチェックを入れ、[参照]をク リックします。



- 「フォルダの参照」画面が表示されます。
- 4 CD-ROM内の[usb¥win98]フォ ルダまたは、[usb¥win98SE]フォ ルダを選択して [OK] をクリック します。
 - Windows[®] 98のとき、[usb¥win98]フォル ダを選択します。
 - Windows[®] 98SEのとき、[usb¥win98SE] フォルダを選択します。





1

ww





詳細設定① キャンセ 5 [追加設定]にATコマンド(接続す るタイプから選択)を入力し、 [OK]をクリックします。

> 入力するATコマンドは、ご利用になる接続 にあわせて次の中から選択してください。 なお、「0」は数字です。

- ・64 k bit/s ISDN PPP 接続のとき、 [AT%L0%Q0]
- ・128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP 接続(BAPなし)のとき、 [AT%L1%Q0]
- ・128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP 接続(BAPあり)のとき、 [AT%L2%Q0]
- ・32 k bit/s PIAFS 接続のとき、 [AT%L0%Q1]
- ・64 k bit/s PIAFS 接続のとき、 [AT%L0%Q2]
- ・簡易LAN接続利用のとき、
 [AT%T0%U0]

マルチリンクPPP機能を利用する場合には、 パソコンに設定したものと同じユーザIDと認 証パスワードを設定してください。



「IPMATE1500RD(USB)のプロパティ」画 面が表示されます。





Windows[®]98 Second Editionでは本設定 は不要です。

1 [スタート]ボタンをクリックして、[設定]をポイントし、[コントロールパネル]をクリックします。

「コントロールパネル」画面が表示されます。

2[モデム]アイコンをダブルクリッ クします。



「モデムのプロパティ」画面が表示されます。 これまで、モデムがセットアップされていな かったときなどは、「モデムのプロパティ」画 面が表示されずに「モデムウィザード」画面 が表示されますので、手順4の「モデムウィ ザード」画面が表示されたところへ進みます。



「新しいモデムのインストール」画面が表示 されます。

ここで、手順6の画面が表示された場合は、 手順6へ進みます。





Me





4.0



モデム定義ファイルの一覧が表示されます。



「モデムのプロパティ」画面に戻ります。選 択したモデム定義ファイルが追加されている ことを確認してください。

12 追加したモデム定義ファイルを選 択し、[ダイヤルのプロパティ]を クリックします。



13 [所在地情報]をご使用に合わせて 正しく設定し、[OK]をクリック します。

\$イヤルのプロパティ <u>?</u> ×
所在地情報
2480)
新しい場所 新規(1)… 別除(2)
国名/地域(<u>1</u>): 市外局番(<u>C</u>):
日本 🔽 00 市外ロード(4).
所在地からの通話
外線先信蕾考: 市内遺紙
市外遺転
キャッチホン機能を解除する番号(逆):
ダイヤル方法: ① [トーン①] ① パルス(2)
□ 長距離過話(ご使用する通話カード(U):
なし 変更 (0)
OK キャンセル 適用(A)

以上でインストールは完了です。



🐠 お知らせ

ダイヤルアップネットワークは、お使いになる パソコンによっては、あらかじめインストール されている場合があります。その場合、インス トールを行う必要はありません。

1「コントロールパネル」画面の[ア プリケーションの追加と削除]を ダブルクリックします。

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」 画面が表示されます。

2[Windowsファイル]タブをクリッ クします。





「通信」画面が表示されます。



77イルの種類(Q):	2377300002000
✓ ₹35175	0.2 MB
	0.0 MB
☑ 図 ダイヤルアップ ネットワーク	1.2 MB
	1.0 MB -
既にインストールされているファイルのディスク領域:	6.3 MB
と要なテイスク視聴:	3.3 MB
土さナイスジャレス:	1002.4 MB
説明 モデムを使って、ほかのコンピュータに接続します。	

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」 画面に戻ります。



Windows®98のディスクを要求された場合 は、画面の指示に従ってください。 以上でインストールは完了です。 Windows®98を再起動することにより、ダ イヤルアップネットワークが有効になります。



TCP/IPIA、お使いになるパソコンによっては、 あらかじめインストールされている場合があり ます。その場合、インストールを行う必要はあ りません。

1 コントロールパネル」画面で[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。 「ネットワーク」画面が表示されます。 2 [ネットワークの設定]タブをクリックし、[現在のネットワーク構成] に[TCP/IP]があるか確認します。 ある場合は、 (の)「接続先の設定を 行う」へ進んでください。 ない場合には、次の手順へ進みま す。



OK

NetWare ネットワーク クライアント PCI Fast Ethernet DEC 21143 Based Adapter SMC IrCC (Infrared Communications Controller)

Mierosoft

1688

ダイヤルアップ アダプタ 注意加(A)..

優先的にログオンするネットワークし Windows ログオン

ファイルとプリンタの共有(E)...



「ネットワークコンポーネントの選択」画面が 表示されます。



プロトコルはコンピュータが通信するための言語です。通信する複 数のコンピューダ同士は、同じプロトコルを使用する必要がありま

「ネットワークプロトコルの選択」 画面が表示 されます。 9

1

ww

indows® 95 98

2

W

indows®

Me

3

w

indows®

2000

4

W

indows

NT

4.0

®

•

キャンセル

5 [製造元]から[Microsoft]を選択 して、[ネットワークプロトコル] から [TCP/IP]を選択し、[OK]を クリックします。



「ネットワーク」画面が表示されます。



Windows®98のディスクを要求された場合 は、画面の指示に従ってください。「DHCPク ライアント」画面が表示された場合は、[いい え]をクリックしてください。 Windows®98を再起動することにより、 [TCP/IP]が有効になります。

フコントロールパネル」画面の[シ ステム]アイコンをダブルクリッ クし、[デバイスマネージャ]をク リックします。 本商品に設定したUSBの設定内容が表示され ます。





接続先の設定を行う

本商品の設定のためと、実際に 通信に使うための設定内容は異 なります。したがって、設定用 と接続用は別の接続先(アイコ ン)として作成してください。

1 マイコンピュータ]を開き、[ダイ ヤルアップネットワーク] をダブル クリックします。

「ダイヤルアップネットワーク」画面が表示されます。

[ダイヤルアップネットワークへようこそ]が 表示された場合は、[次へ>]をクリックする と「新しい接続」画面が表示されますので、 手順3から設定を行ってください。

2[新しい接続]アイコンをダブルク リックします。

🖻 ダイヤルアップ ネットワーク				_ 🗆 X
ファイル(5) 編集(5) 表示(2) 移動	NG) お気に入り(A) 接	読心 ヘルプ(19)		10
東・ジ・日日	a an	18- 180 Htt	しり 🗙 元に戻す 削除	30
アドレス(1) ショダイヤルアップネットワーク				
	5)			
タイヤルアップネ	A VIBLE			
ットワーク				
このフォル受には、ダイヤルアップ ネッドワークについての情報と新 しい相談を手動けずるウィザー ドが含まれています。				
接続についての情報を得る(こ は、接続のアイエンを右クリック してください。				
新しい相談を作成するには、 【新しい接続】をりりゅうしてり ィザードを起動してください。				
アイコンを選択すると、その説 明が表示されます。				

「新しい接続」画面が表示されます。

3[接続名]を入力し、[モデムの選択] では[IPMATE1500RD(USB)] を選択して[次へ>]をクリックし ます。

本商品の設定のためには、[接続名]はダイヤ ルアップネットワークに作成するアイコンの 名前 (「IPMATE」など)を入力してください。



【市外局番]、[電話番号]、[国/地域 番号]を設定し、[次へ>]をク リックします。

本商品の設定のためには、[電話番号]に本商品の回線番号(初期値:9999)を入力してく ださい。

[国/地域番号]は「日本(81)」を選択してく ださい。[市外局番]には何も設定しません。 値が入力されている場合は削除してください。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。

•本商品をTAとして使用時

プロバイダ、またはネットワーク管理者から 入手したアクセスポイントなどの電話番号を 入力してください。

- 本商品で簡易LAN接続利用時
- [電話番号]に本商品の回線番号(初期値: 9999)を入力してください。

[国/地域番号]は「日本(81)」を選択して ください。[市外局番]に値が入力されている 場合は、削除してください。



次の画面で、手順3で入力した[接続名]が 新しいダイヤルアップネットワーク接続とし て表示されます。 🗲 [完了] をクリックします。



「ダイヤルアップネットワーク」画面に、作成 したアイコンが表示されます。



アイコンを右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ] をクリックします。



本商品の設定、または、作成したアイコンの プロパティが表示されます。



簡易LAN接続機能を使用する場合は[市外局 番とダイヤルのプロパティを使う]のチェッ クをはずしてください。 8,X

9

1

ww

vindows®95 98

2

W

indows®

M۵

3

W

indows®

4

W

indows

NT

R

-25-

2[サーバーの種類]タブをクリック し、[詳細オプション]]使用でき るネットワークプロトコル]を設 定します。

[詳細オプション]の各項目のチェックはすべてはずしてください。

[使用できるネットワークプロトコル]は、 [TCP/IP]のみチェックを入れ、その他のチ ェックをはずしてください。





「TCP/IP」画面が表示されます。



本商品の設定のためには、[サーバーが割り当 てたIPアドレス]、[サーバーが割り当てた ネームサーバーアドレス]を選択してください。

OK

キャンセル

本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。

- •本商品をTAとして使用時
- [ネームサーバーアドレスを指定]をクリッ クし、[プライマリDNS]にプロバイダ、ま たはネットワーク管理者から入手したドメイ

ン・ネーム・サーバーのIPアドレスを入力し てください。

- 本商品で簡易LAN接続利用時
- [サーバーが割り当てたIPアドレス][サー バーが割り当てたネームサーバーアドレス] を選択してください。



これで、設定は完了です。



「ダイヤルアップネットワーク」画 面で作成した接続のアイコンをダ ブルクリックします。



「接続」画面が表示されます。

2[ユーザー名]、[パスワード]を入 力します。

本商品の設定のためには、[ユーザー名][パス ワード]に何も入力せず、次の手順へ進んでく ださい。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。

本商品をTAとして使用時

[ユーザー名] [パスワード]にプロバイダ、 またはネットワーク管理者から入手した値を 正しく入力してください。 本商品で簡易LAN接続利用時
 [ユーザー名][パスワード]に何も入力せず、次の手順へ進んでください。

	e 抽続	[3]×
\langle	ユーザー名(U): パスワード(P):	bbcse
	電話番号(N): 発信元(E):	1312345678 第日しい 1週門 ▼ ダイヤルのプロパティの).
		接続 キャンセル

3[接続]をクリックします。

1		
abcde		

マ パスワードの保存(の)		
0312345678		
新しい場所	•	ダイヤルのプロパティ(型)
	abode ***** マジスワードの採祥(S) 3312345678 単行してい現所	abcde **** プ ガスワードが1茶行(会) な312345678 新しい3風所 ■ 2

接続中の画面が表示されます。

×
ゃンセル

接続が完了すると「ダイヤルアップネット ワーク」画面に接続時間が表示されます。

4 WWWブラウザなどのアプリケー ションソフトウェアを起動します。 操作は、アプリケーションソフトウェアの取 扱説明書などを参照してください。

5終了するときは、「ダイヤルアップ ネットワーク」画面の[切断]をク リックします。

🌒 お知らせ

回線を正常に切断できない場合には、本商品 の電源スイッチをOFFにして切断してくださ い。ISDN回線が接続している間は、接続時 間分の通信料金が発生します。

-	l.
W	W
i	i
n	n
d	d
0	0
w	w
s	s
®	®
98	95
	1



Windows®Me

Windows NT® 4.0

1

Windows®9895/

2 Windows®Me

3 Windows® 2000

10 BASE-Tポートで接続する

必ずご用意いただくもの

	Windows [®] Meの場合
LANカード/ボード	本商品とパソコンを接続するときにパソコンに装着されていることが必要で す。お使いのパソコンに適するLANカード/ボードをご用意ください。
WWWプラウザ	本商品の設定を行うときに必要です。次のWWWブラウザでの正常動作を確認し ています。 • Netscape Communicator Version 4.0以降/Netscape Navigator Version 4.0以降 • Microsoft Internet Explorer Version 4.0以降
TCP/IPソフトウェア	Windows [®] Meに付属されています。

必要に応じてご用意いただくもの

	Windows [®] Meの場合
10BASE-Tケーブル (ストレート)	本商品と2台以上のパソコンを接続するときに必要です。10BASE-Tケーブル は、付属品として1本は本商品に添付されています。同等品をお買い求めくだ さい。
нив	本商品に5台以上のパソコンを接続するときに必要です。

🐠 お知らせ

ここでの説明は、Windows [®] Meを使用した一 例を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカ、 パソコンメーカ、LANカード/ボードメーカ、プ ロバイダ等にお問い合わせください。 TCP/IPプロトコルおよびLANカード/ボードのソ フトウェア (ネットワークドライバ)のインス トールには、Windows [®] MeのCD-ROMまたは、 フロッピーディスクやLANカード/ボードメーカ から提供されたフロッピーディスクが必要になる 場合があります。

Windows $^{®}$ Meは、Microsoft $^{®}$ Windows $^{®}$ Millennium Edition operating systemの略です。

1 WWindows ® 95

2

w

indows®

Me

3

w

indows®

2000

本商品に接続する前に、必要に応じてお使い のパソコンで次のような操作を行ってくださ い。

本商品の設定時と、以降の運用時でパソコン に設定するTCP/IP情報は異なることがあり ます。ご確認ください。

🐠 お知らせ

TCP/IPは、お使いになるパソコンによって は、あらかじめインストールされている場合 があります。その場合、インストールを行う 必要はありません。 以前に使用したダイヤルアップの設定がパソ コンに残っている場合は、設定を削除してく ださい。

パソコンを起動する

パソコンの電源を入れ、起動します。 デスクトップ画面の表示になりま す。

新しいLANカード / ボードをパソ コンに装着してWindows[®] Meを 起動すると、LANカード / ボード は自動的に検出され、ローカルエ リア接続が作成されます。



┦「ネットワーク」画面で[ネットワー クの設定] タブをクリックします。 ▶ [現在のネットワークコンポーネン

ト]に [TCP/IP]があるか確認し ます。

ある場合は、3「TCP/IPの設定を 行う」へ進んでください。

ない場合には、次の手順へ進みま す。

⑦[追加]をクリックします。

- 「ネットワークコンポーネントの種類の選択」
 画面が表示されます。
- 4 [インストールするネットワークコンポーネントの種類をクリックしてください]の中から[プロトコル]を選択して[追加]をクリックします。



「ネットワークプロトコルの種類の選択」画面 が表示されます。

5[製造元]から[Microsoft], [ネットワークプロトコル]から [TCP/IP]を選択し、[OK]をク リックします。



4.0



「TCP/IPのプロパティ」画面が表示されます。

3[IPアドレス]タブをクリックし、 IPアドレスの設定をします。

本商品の設定のためには、[IPアドレスを自動 的に取得]をクリックします。また、[IPアド レスを指定]をクリックし、例として[IPア ドレス]に「192.168.1.2」[サプネットマ スク]に「255.255.255.0」を入力するこ ともできます。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。

- •本商品でDHCPサーバ機能を使用時
- [IPアドレスを自動的に取得]をクリックし ます。
- 本商品でDHCPサーバ機能を不使用時
 [IPアドレスを指定]をクリックし、[IPアドレス。[IPアドレス][サブネットマスク]を正しく設定します。本商品のLAN側IPアドレスと同じネットワークアドレスになるようにしてください。





本商品の設定のためには、何も設定しません。 [インストールされているゲートウェイ]に 値が設定されているときには削除します。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。

- 本商品でDHCPサーバ機能を使用時 何も設定しません。
- 本商品でDHCPサーバ機能を不使用時
 [新しいゲートウェイ]に本商品のIPアドレスを入力し、「追加]をクリックします。



5[DNS設定] タブをクリックし、 DNSの設定をします。

本商品の設定のためには、[DNSを使わない] をクリックします。

[DNSサーバの検索順]に値が設定されてい るときには削除します。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。

本商品でProxyDNSを使用時

[DNSを使う]をクリックして、本商品の IPアドレスを入力します。

本商品でProxyDNSを不使用時

[DNSを使う]をクリックして、プロバイ ダ、またはネットワーク管理者から入手し たIPアドレスを入力します。



2 7 17 24	
٢	新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動する必要があります。 今すぐ再起動しますか?

RS-232Cポートで接続する

必ずご用意いただくもの

	Windows [®] Meの場合
WWWブラウザ	本商品の設定を行うときに必要です。次のWWWブラウザでの正常動作を確認して います。 • Netscape Communicator Version 4.0以降/Netscape Navigator Version 4.0以降 • Microsoft Internet Explorer Version 4.0以降
TCP/IPソフトウェア	Windows [®] Meに付属されています。
PPPモジュール	Windows [®] Meに付属されています。

Windows[®] Meをご利用の場合は、モデム定義ファイルのインストールを行います。本商品に 付属のCD-ROMを使って行います。



Windows [®] Meは、Microsoft [®] Windows [®] Millennium Edition operating systemの略です。

本商品に接続し、ダイヤルアップするには、 以下の作業が必要です。

本商品の設定時と、以降の運用時でパソコン に設定するダイヤルアップ情報は異なること があります。ご確認ください。



1 [スタート]ボタンをクリックして、 [設定]をポイントし、[コント ロールパネル]をクリックします。 「コントロールパネル」画面が表示されます。

2[モデム]アイコンをダブルクリッ クします。



モデムの設定をするときは ②「モデム定義ファイルのインストールを行う」 の手順9、および、⑤「接続先の設定を行う」の 手順3の操作で、ご利用になる接続にあわせて、 モデムを選択してください。

- ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K]
- ・ 128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接続の とき、

[IPMATE1500RD 128K(MP)]または [IPMATE1500RD 128K(MP+BAP)]

- ・32 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 32K PIAFS]
- ・ 64 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K PIAFS]
- ・ 簡易LAN接続のとき、[IPMATE1500RD LAN]



「モデムのプロパティ」画面が表示されます。 これまで、モデムがセットアップされていな かったときなどは、「モデムのプロパティ」画 面が表示されずに「モデムウィザード」画面 が表示されますので、手順4の「モデムウィ ザード」画面が表示されたところへ進みます。



「新しいモデムのインストール」画面が表示さ れます。

ここで、手順6の画面が表示された場合は、手順6へ進みます。

4 [その他]を選択し、[次へ>]を クリックします。



ここで、手順6の画面が表示された場合は、手 順6へ進みます。 Me

1

WW

indows®

98 95

5

Μ

a c O S

8,X

9

5 [ハードウェアウィザードを実行し ない]にチェックを入れ、[次へ>] をクリックします。



6 [モデムを一覧から選択するため検 出しない]にチェックを入れ、[次 へ>]をクリックします。





そ付属のCD-ROMをパソコンのドラ イブに入れて、そのドライブの [RS232C]ディレクトリを指定 後、[OK]をクリックします。



モデム定義ファイルの一覧が表示されます。

●[モデル]の中からモデム定義ファ

イルを選択し、[次へ>]をクリッ クします。

本商品の設定のためには、[モデル]は、 [IPMATE1500RD LAN]を選択してくださ い。

本商品設定後、必要に応じて次のように選択 します。

- 本商品をTAとして使用時
- [モデル]は、プロバイダ、またはネットワ ーク管理者から入手した情報にあわせて選択 してください。
 - ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K]
 - ・128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接 続のとき、 [IPMATE1500RD 128K (MP)]
 - または [IPMATE1500RD 128K (MP+BAP)] ・32 k bit/s PIAFS接続のとき。
 - ・32 k bit/s PIAFS接続のとさ、 [IPMATE1500RD 32K PIAFS] ・64 k bit/s PIAFS接続のとき、
- [IPMATE1500RD 64K PIAFS] • 本商品で簡易LAN接続利用時
- [モデル]は、[IPMATE1500RD LAN] を選択してください。

新しいモデ	よのインストール
24	モデムの製造元とモデルを選択してください。モデムが一覧にない場合、またはインストール ディスクなお持ちの場合は、「ディスク使用」をクリックしてください。
-	
モデル(1)	
IPMATE	SUDRD 128K(MP)
IPMATE	1500RD 32K PIAFS
RMATE	CISOORD 64K PIAFS
	ディスク使用(H)
	〈戻る((() 次へ) キャンセル

10[モデムを接続するポート]の中か ら、本商品を接続したポートをク リックし、[次へ>]をクリックし ます。



[所在地情報]の画面が表示された場合は、ご 使用に合わせて正しく設定し、[次へ>]をク リックしてください。


「モデムのプロパティ」画面に戻ります。選択 したモデム定義ファイルが追加されているこ とを確認してください。

12追加したモデム定義ファイルを選 択し、[ダイヤルのプロパティ]を クリックします。



13[所在地情報]をご使用に合わせて 正しく設定し、[OK]をクリック します。



以上でインストールは完了です。



通信	×
コンボーネントをインストールするには、コンボーネントのチ ください。インストールしないコンボーネントのチェックボック	cック ボックスをオンにして スはオフにします。 影付
きのホックスは、コンホーネントの一覧を表示するには、国羊細」をクリックし	れるしこを思味します。 てください。
コンボーネントの種類(C)	
☑	0.2 MB 🔺
☑ maxim アップリーバー	0.0 MB
✓ 図 ダイヤルアップ ネットワーク	0.0 MB
マーシーシーシー	0.0 MB 🔹
インストール済みコンポーネントのディスク領域:	51.9 MB
必要なディスク領域	0.3 MB
空きナイズジャ現版: 10月日	114.1 MB
モデムを使って、ほかのコンピュータに接続します。	
	目前相(<u>D</u>)
ОК	D ##2/2/1

「アプリケーションの追加と削除のプロパ ティ」画面に戻ります。



Windows[®] Meのディスクを要求された場合 は、画面の指示に従ってください。 以上でインストールは完了です。 Windows[®] Meを再起動することにより、ダ イヤルアップネットワークが有効になります。



7 コントロールハネル」画面で [ネットワーク]アイコンをダブル クリックします。 「ネットワーク」画面が表示されます。 2^{[ネットワーク」}画面で [ネット ワークの設定]タブをクリックし ます。

3 [現在のネットワークコンポーネント]に[TCP/IP]があるか確認します。 ある場合は、「「接続先の設定を行う」へ進んでください。 ない場合には、次の手順へ進みます。





「ネットワークコンポーネントの種類の選択」 画面が表示されます。

5 インストールするネットワークコ ンポーネントの種類の中から[プ ロトコル]を選択し、[追加]をク リックします。

ネットワーク コンボーネントの種類の選択	×
インストールするネットワークコンボーネントの種類を	
国内ライアル	1810(A)
?/ <	キャンセル
a) ch	
プロトコルはコンピュータが通信するための言語です。通信する複	
数のコンピュータとうしは、同じフロトコルを使用する必要がありま す。	
J	

「ネットワークプロトコルの選択」画面が表示 されます。

1 WW indows® ® 98 95



5

Mac OS

8.X

9

【製造元 1から [Microsoft]を選択 し、「 ネットワークプロトコル 1から 「TCP/IP]を選択し、「OK]をクリッ クします。さらに「ネットワーク」 画面で「OK 1をクリックします。



Windows[®] Meのディスクを要求された場合 は、画面の指示に従ってください。「DHCPク ライアント」画面が表示された場合は、「いい え1をクリックしてください。

Windows[®] Meを再起動することにより、 [TCP/IP]が有効になります。



接続先の設定を行う

本商品の設定のためと、実際に 通信に使うための設定内容は異 なります。したがって、設定用 と接続用は別の接続先(アイコ ン)として作成してください。

┩「コントロールパネル」画面で 「ダイヤルアップネットワーク]ア イコンをダブルクリックします。

「ダイヤルアップネットワーク」画面が表示さ れます。

[ダイヤルアップネットワークへようこそ]が 表示された場合は、「次へ>]をクリックする と「新しい接続」画面が表示されますので、 手順3から設定を行ってください。

▶「新しい接続]アイコンをダブルク リックします。



「新しい接続」画面が表示されます。

「 接続名 1 モデムの選択 1を設定し、 ✔「次へ> 1をクリックします。

本商品の設定のためには、[接続名]は、ダイ ヤルアップネットワークに作成するアイコンの 名前 (「IPMATE」など)を入力してください。

「モデムの選択]は、「IPMATE1500RD LAN] を選択してください。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。

本商品をTAとして使用時

[接続名]は、ダイヤルアップネットワーク に作成するアイコンの名前(プロバイダ名な ど)を入力してください。

[モデムの選択]は、プロバイダ、またはネッ トワーク管理者から入手した情報にあわせて 選択してください。

- ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K]
- ・128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接 続のとき、

[IPMATE1500RD 128K (MP)] または [IPMATE1500RD 128K (MP+BAP)1

- ・32 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 32K PIAFS]
- ・64 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K PIAFS]
- 本商品で簡易LAN接続利用時

「接続名」は、ダイヤルアップネットワーク に作成するアイコンの名前 (「IPMATE」な ど)を入力してください。 「モデムの選択」は、「IPMATE1500RD

LAN]を選択してください。



[市外局番]、[電話番号]、[国/地域 番号]を設定し、[次へ>]をクリ ックします。

本商品の設定のためには、[電話番号]に本商品の回線番号(初期値:9999)を入力してく ださい。

[国/地域番号]は「日本(81)」を選択してく ださい。[市外局番]には何も設定しません。 値が入力されている場合は、削除してください。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。

- 本商品をTAとして使用時
- プロバイダ、またはネットワーク管理者から 入手したアクセスポイントなどの電話番号を 入力してください。
- 本商品で簡易LAN接続利用時
 [電話番号]に本商品の回線番号(初期値: 9999)を入力してください。
 [国/地域番号]は「日本(81)」を選択してください。[市外局番]に値が入力されている場合は、削除してください。



[完了]をクリックします。



「ダイヤルアップネットワーク」画面に、作成 したアイコンの名前が表示されていることを 確認します。 TCP/IPの設定を行う

6

「ダイヤルアップネットワーク」画 面で、「接続先の設定を行う」で作 成したアイコンを右クリックしま す。



「接続」画面が表示されます。

- 2表示されたメニューから[プロパ ティ]をクリックします。 作成したアイコンのプロパティが表示されま す。
- 3[全般]タブをクリックし、[市外局 番とダイヤルのプロパティを使う] にチェックを入れます。



本商品の設定、または簡易LAN接続機能を使 用する場合は[市外局番とダイヤルのプロパ ティを使う]のチェックをはずしてください。



「詳細オプション」の各項目のチェックはすべ てはずしてください。 「使用できるネットワークプロトコル」は、 「TCP/IP」のみチェックを入れ、その他の チェックをはずしてください。







「TCP/IP設定」画面が表示されます。

▼TCP/IPの設定をし、「OK]をク リックします。

本商品の設定のためには、[サーバーが割り当 てたIPアドレス] [サーバーが割り当てた ネームサーバーアドレス1にチェックを入れて ください。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。

本商品をTAとして使用時

[ネームサーバーアドレスを指定する]をク リックし、[プライマリDNS]にプロバイダ、 またはネットワーク管理者から入手したドメ イン・ネーム・サーバーのIPアドレスを入力 してください。

本商品で簡易LAN接続利用時

「サーバーが割り当てたIPアドレスl「サー

バーが割り当てたネームサーバーアドレス1 を選択してください。



1

WW

indows®

98 95

「接続」画面の「TCP/IP設定」画 面で「OK」をクリックし、設定を 完了します。



「接続」画面が表示されます。

2 個のオブジャクト



2[ユ-ザー名] [パスワード]を入 力します。

⁴² 。接続	<u>?</u> ×
影	ocn 💌
2-ザ-名(1):	abcde
(127-160):	*****
	〒 パスワードの保存(S)
	E BRANCHARD & (1)
電話番号(<u>N</u>):	12345678
発信元(<u>F)</u> :	標準 ダイヤルのプロパティ(の)
	接待 プロパティ(R) をせいけい

本商品の設定のためには、[ユーザー名][パス ワード]に何も入力せず、次の手順へ進んでく ださい。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。

- 本商品をTAとして使用時

 ユーザー名][パスワード]にプロバイダ、 またはネットワーク管理者から入手した値 を正しく入力してください。
- 本商品で簡易LAN接続利用時
 [ユーザー名]、[パスワード]に何も入力せず、次の手順へ進んでください。

▶[接続]をクリックします。

₽ 接続		<u>?</u> ×
P.	locn	-
ユーザー名(山):	abcde	_
パスワード(<u>P</u>):	****	_
	■ パスワードの保存(2) ■ 自動的に招続する(4)	
電話番号(<u>N</u>):	12345678	
発信元(E):	標準	ダイヤルのプロパティ(型)
\subset	接続 プロパティ(R)	**>セル

接続中の画面が表示されます。

[』] 。ocn に接続中			×
具具状態: ③。	ダイヤル中	++ンセル	

接続が完了すると「ダイヤルアップネット ワーク」画面に接続時間が表示されます。

4 WWWブラウザなどのアプリケー ションソフトウェアを起動します。 操作は、アプリケーションソフトウェアの取 扱説明書などを参照してください。 5 終了するときは、「ダイヤルアップ ネットワーク」画面の[切断]をク リックします。

🌒 đ	の知らせ
-----	------

回線を正常に切断できない場合には、本商品 の電源スイッチをOFFにして切断してくださ い。ISDN回線が接続している間は、接続時 間分の通信料金が発生します。



必ずご用意いただくもの

	Windows [®] Meの場合	90 8
WWWブラウザ	本商品の設定を行うときに必要です。次のWWWブラウザでの正常動作を確認して います。 • Netscape Communicator Version 4.0以降/Netscape Navigator Version 4.0以降 • Microsoft Internet Explorer Version 4.0以降	2 Windows
TCP/IPソフトウェア	Windows [®] Meに付属されています。	Me
PPPモジュール	Windows [®] Meに付属されています。	3
Windows [®] Meをごれ を行います。本商品にf	可用の場合は、USBドライバおよびモデム定義ファイルのインストール す属のCD-ROMを使って行います。	vv indows ®

Windows[®] Meをご利用の場合は、USBドライバおよびモデム定義ファイルのインストール を行います。本商品に付属のCD-ROMを使って行います。

())) お知らせ ここでの説明は、Windows[®] Meを使用した一例 を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカ、 パソコンメーカ、プロバイダ等にお問い合わせく ださい。 ダイヤルアップネットワークおよびTCP/IPのイ ンストールには、Windows[®] MeのCD-ROMま たは、フロッピーディスクが必要になる場合があ ります。

Windows [®] Meは、Microsoft [®] Windows [®] Millennium Edition operating systemの略です。

9

4

Windows

1 ww

indows® 95 indows®

本商品に接続し、ダイヤルアップするには、 以下の作業が必要です。

本商品の設定時と、以降の運用時でパソコン に設定するダイヤルアップ情報は異なること があります。ご確認ください。



1 USBケーブルを接続して、パソコ ンを起動します。

- 「新しいハードウェア」画面が表示され、自動的にハードウェアの検出が行われます。
- 「新しいハードウェア情報データベースの更新」画面が表示され、自動的にドライバ情報 データベースが作成されます。
- [新しいハードウェアの追加ウィザード]が 表示されます。付属のCD-ROMをパソコンの ドライブに入れて、[ドライバの場所を指定す る(詳しい知識のある方向け)]を選択し、 [次へ]をクリックします。



「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面 が表示されます。

2 検索場所の指定」にチェックを入れ、CD-ROM内の[¥USB¥WinME] を選択し、[次へ をクリックします。



「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面 が表示されます。[次へ]をクリックします。 2 [完了] をクリックします。



再度「ドライバ情報データベースの作成」画 面が表示され、自動的にドライバ情報データ ベースが作成されます。

- 4 [スタート]ボタンをクリックして、 [設定]をポイントし、[コント ロールパネル]をクリックします。 「コントロールパネル」画面が表示されます。
- **5** [モデム]アイコンをダブルクリッ クします。

「モデムのプロパティ」画面が表示されます。

6 [全般]タブをクリックし、[IPMA TE 1500RD(USB)]を選択して [プロパティ]をクリックします。



「IPMATE1500RD(USB)のプロパティ」画 面が表示されます。



-45-

1 WW indows® 98 95

2 Windows@ Me

3 w indows®

2000

4 W indows NT ® 4.0

5 Μ a c O S 8.X 9

160 No □ 切断するまでの待ち時間の 30 詳細設定(V) ポートの設定(0)。 「接続の詳細設定」画面が表示されます。 ↓「追加設定1にATコマンド(接続す るタイプから選択)を入力し、 [OK]をクリックします。 入力するATコマンドは、ご利用になる接続 にあわせて次の中から選択してください。 なお、「0」は数字です。 ・64 kbit/s ISDN PPP 接続のとき、 [AT%L0%Q0] ・128 kbit/s ISDN マルチリンクPPP 接続(BAPなし)のとき、 [AT%L1%Q0] ・128 kbit/s ISDN マルチリンクPPP 接続(BAPあり)のとき、 [AT%L2%Q0] ・32 kbit/s PIAFS 接続のとき、

? | × |

1

- [AT%L0%Q1] ・64 kbit/s PIAFS 接続のとき、
- [AT%L0%Q2] ・簡易LAN接続利用のとき、 [AT%T0%U0]

接続の詳細設定

追加設定(>)

▼ ログに追加(A)

- エラー制御を使う(F)

「データの圧縮(G)

🗖 セルラー ブロトコルを使う(型)

■ 接続に必要(R)

IPMATE1500RD(USB)のプロパティ

データ ドット(D)

ストップ ビット(S): 揺続オブション

反 ガイヤル時の線結ね(しつ)し(*)

パリティ(空):

锦结

マルチリンクPPP機能を利用する場合には、 パソコンに設定したものと同じユーザIDと認 証パスワードを設定してください。

▼ フロー制御を使う(F)

OK

ハードウェア(RTS/CTS)(<u>H</u>)

C ソフトウェア(XON/XOFF)(S)

キャンセル

「IPMATE1500RD(USB)のプロパティ」画 面に戻ります。

∩ [OK]をクリックし、「 モデムのプ ロパティ」画面で[閉じる]をク リックします。



お知らせ

ダイヤルアップネットワークは、お使いになる パソコンによっては、あらかじめインストール されている場合があります。その場合、インス トールを行う必要はありません。

「コントロールパネル」画面の「ア プリケーションの追加と削除1を ダブルクリックします。

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」 画面が表示されます。

)「Windowsファイル] タブをクリッ - クします。

「コンポーネントの種類1から「通 信1を選択し、「詳細1をクリック します。



[「]コンポーネントの種類]の「ダイ ヤルアップネットワーク 1をチェッ クして、「OK] をクリックします。

i	16	×
	コンボーネントをインストールするには、コンボーネントのチ ください。インストールしないコンボーネントのチェックボック ぎのボックスは、コンボーネントの一部だけがインストール。 コンボーネントの一覧を表示するには、国料組」をクリックし	ェック ボックスをオンにして いスはオフにします。影付 いることを意味します。 ってください。
	コンボーネントの種類(<u>C</u>):	
	☑ ∰ダイヤラ	0.2 MB 🔺
_	✓ Pa#(*#79) リーハー	OO MB
\leq	✓ B2 ダイヤルアップ ネットワーク	0.0 MB
	N ABULL PROPERTY.	CA WB
	インストール済みコンボーネントのディスク領域:	51.9 MB
	(心要な) 1人(分解)(収) 空きディスク領域:	114.1 MB
	説明	
	モデムを使って、ほかのコンピュータに接続します。	
		詳細(型)
	ОК	キャンセル

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」 画面に戻ります。



Windows[®] Meのディスクを要求された場合 は、画面の指示に従ってください。 以上でインストールは完了です。 Windows[®] Meを再起動することにより、ダ イヤルアップネットワークが有効になります。



TCP/IPは、お使いになるパソコンによっては、 あらかじめインストールされている場合があり ます。その場合、インストールを行う必要はあ りません。

1 コントロールパネル」画面の[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。

2 「ネットワーク」画面で [ネット ワークの設定] タブをクリックし、 [現在のネットワークコンポーネン ト]に [TCP/IP] があるか確認し ます。

> ある場合は、④「接続先の設定を行 う」へ進んでください。

> ない場合には、次の手順へ進みます。

ットリークの展定 識別情報 アクセスの制御	
現在のネットワークコンボーネント(N):	
I Microsoft ネットワーク クライアント	
NetWare ネットワーク クライアント	
BOPCIFast Ethernet DEC 21143 Based Adapter	
SMC IrCC (Infrared Communications Controller)	
■3 ダイヤルアップ アダプタ	-
•	•
道加(A)	7(B)
優先的にログオンするネットワーク(L)	
Windows ログオン	
つっくいとさい。あり共存(の)	
7717/C77574074110-	
1K8A	
ОК	キャントクリ

「ネットワーク」画面が表示されます。



- 「ネットワークコンポーネントの種類の選択」 画面が表示されます。
- 4 [プロトコル]を選択し、[追加] ★ をクリックします。

ネットワーク コンボーネントの種類の選択	×
インストールするネットワーク コンボーネントの種類を クリックしてください:	
围05(P)小	iŝta(<u>A</u>)
マープロトコル 思サービス	キャンセル
プロトコルはコンピュータが通信するための言語です。通信する検 数のコンピュータどうしは、同じプロトコルを使用する必要がありま す。	

[「]ネットワークプロトコルの種類の選択」 画面 が表示されます。

1 WWindowss ® 95

> 2 Windows® Me

> > 3 Windows®

4.0

5 [製造元]から[Microsoft]を選択 し、[ネットワークプロトコル]か ら [TCP/IP]を選択し、[OK]をク リックします。



「ネットワーク」画面に戻ります。

COK]をクリックします。 Windows[®] Meのディスクを要求された場合 は、画面の指示に従ってください。「DHCPク ライアント」画面が表示された場合は、[いい え]をクリックしてください。 Windows[®] Meを再起動することにより、

[TCP/IP] が有効になります。

フコントロールパネル]の[システム]アイコンをダブルクリックし、 [デバイスマネージャ]をクリックし、 します。

本商品に設定したUSBの設定内容が表示され ます。



4

接続先の設定を行う

本商品の設定のためと、実際に通 信に使うための設定内容は異なり ます。したがって、設定用と接続 用は別の接続先(アイコン)とし て作成してください。 「コントロールパネル」画面で [ダイヤルアップネットワーク]ア イコンをダブルクリックします。

「ダイヤルアップネットワーク」画面が表示されます。

[ダイヤルアップネットワークへようこそ]が 表示された場合は、[次へ>]をクリックする と[新しい接続]画面が表示されますので、 手順3から設定を行ってください。





「新しい接続」画面が表示されます。

3[接続名]を入力し、[モデムの選択] では[IPMATE1500RD(USB)] を選択して[次へ>]をクリックします。

本商品の設定のためには、[接続名]はダイヤ ルアップネットワークに作成するアイコンの 名前 (「IPMATE」など)を入力してください。



4[市外局番]、[電話番号]、[国/地域 番号]を設定し、[次へ>]をクリッ クします。

本商品の設定のためには、[電話番号]に本商品 の回線番号(初期値:9999)を入力してく ださい。

[国/地域番号]は「日本(81)」を選択してく ださい。

[市外局番]には何も設定しません。値が入力されている場合は、削除してください。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。

- 本商品をTAとして使用時 プロバイダ、またはネットワーク管理者から 入手したアクセスポイントなどの電話番号を 入力してください。
- 本商品で簡易LAN接続利用時

[電話番号]に本商品の回線番号(初期値: 9999)を入力してください。

[国/地域番号]は「日本(81)」を選択して ください。[市外局番]に値が入力されている 場合は、削除してください。



次の画面で、手順3で入力した[接続名]が 新しいダイヤルアップネットワーク接続とし て表示されます。

[完了] をクリックします。



「ダイヤルアップネットワーク」画面に、作成 したアイコンの名前が表示されていることを 確認します。



TCP/IPの設定を行う

1 接続先の設定を行う」で作成した アイコンを右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ] をクリックします。



本商品の設定、または、作成したアイコンの プロパティが表示されます。



簡易LAN接続機能を使用する場合は [市外局 番とダイヤルのプロパティを使う] のチェッ クをはずしてください。

2[ネットワーク]タブをクリックし、 [詳細オプション]、[使用できる ネットワークプロトコル]を設定 します。

[詳細オプション]の各項目のチェックはすべてはずしてください。

[使用できるネットワークプロトコル]は、 [TCP/IP]のみチェックを入れ、その他の チェックをはずしてください。

ocn <u>? x</u>
金皮 ネットワーク セキュティ スクリプト処理 マルチリンク ダイヤル
ダイヤルアップ サーバーの種類(S):
PPP: インターネット、Windows 2000/NT、Windows Me
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
「 アドウェア圧縮をする(C)
□ Jの接続のログ ファイルを記録する(B)
使用できるネットワーク プロトコル :
NetBEUI(N)
〒 IPX/SPX 互換Φ
▼ CP/IP① TCP/IP 設定(P)
OK キャンセル





「TCP/IP設定」画面が表示されます。

✔ TCP/IPの設定を行い、[OK]を クリックします。

本商品の設定のためには、[サーバーが割り当 てたIPアドレス]、[サーバーが割り当てた ネームサーバーアドレス]を選択してください。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。

•本商品をTAとして使用時

[ネームサーバーアドレスを指定]をクリッ クし、[プライマリDNS]にプロバイダ、ま たはネットワーク管理者から入手したドメイ ン・ネーム・サーバーのIPアドレスを入力し てください。

本商品で簡易LAN接続利用時

[サーバーが割り当てたIPアドレス][サー バーが割り当てたネームサーバーアドレス] を選択してください。

C ネームサーバー アド	ネーム サーバー アドレス(E) レスを指定する(MD
ブライマリ DNB(<u>D</u>)	0.0.0.0
	0.0.0
	0.0.0.0
	0.0.0.0
れで設定は	に完了です。
ゴ	イヤルアップ接



「接続」画面が表示されます。

1 w w

indows®

98 95

2

Windo⊗s®

Me

3

ID X

2[ユーザー名] [パスワード]を入 力します。

B	€ 接続	? ×
	ユーザー名(1):	abcde
	パスワード(<u>P</u>):	*****
		マ パスワードの(常存(5)
	電話番号(<u>N</u>):	0312345678
	発信元(E):	新しい場所 文イヤルのフロパティ(D).
		接続 キャンセル

本商品の設定のためには、[ユーザー名][パス ワード]に何も入力せず、次の手順へ進んでく ださい。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。

- 本商品でTAとして使用時
 [ユーザー名]、[パスワード]にプロバイダ、 またはネットワーク管理者から入手した値 を正しく入力してください。
- 本商品で簡易LAN接続利用時
 [ユーザー名]、[パスワード]に何も入力せず、次の手順へ進んでください。

-		
₽,	ocn	•
ユーザー名(山):	abcde	
パスワード(Ⴒ):	****	_
	バスワードの保存(S)	
	■ 自動的に接続する(A)	
電話番号(N):	12345678	
	18:#	ダイヤルのプロパティ

接続中の画面が表示されます。

ヘ [培結] をクロックします

🔩 ocn に接続中		x
<u></u>	キャンセル	
A.		

接続が完了すると「ダイヤルアップネット ワーク」画面に接続時間が表示されます。

4 WWWブラウザなどのアプリケー ションソフトウェアを起動します。 操作は、アプリケーションソフトウェアの取 扱説明書などを参照してください。

5終了するときは、「ダイヤルアップ ネットワーク」画面の[切断]をク リックします。



回線を正常に切断できない場合には、本商品 の電源スイッチをOFFにして切断してくださ い。ISDN回線が接続している間は、接続時 間分の通信料金が発生します。

Windows $^{\circ}2000$

2 Windows ® Me

1

-51-

10 BASE-Tポートで接続する

必ずご用意いただくもの

	Windows [®] 2000の場合
LANカード/ボード	本商品とパソコンを接続するときにパソコンに装着されていることが必要で す。お使いのパソコンに適するLANカード/ボードをご用意ください。
WWWブラウザ	Windows [®] 2000に付属されています。
TCP/IPソフトウェア	Windows [®] 2000に付属されています。

必要に応じてご用意いただくもの

	Windows [®] 2000の場合
10BASE-Tケーブル (ストレート)	本商品と2台以上のパソコンを接続するときに必要です。10BASE-Tケーブルは、付属品として1本は本商品に添付されています。同等品をお買い求めください。
НИВ	本商品に5台以上のパソコンを接続するときに必要です。

あ知らせ

ここでの説明は、Windows[®]2000を使用した 一例を示しています。詳細は、ソフトウェアメー カ、パソコンメーカ、LANカード/ボードメーカ、 プロバイダ等にお問い合わせください。 TCP/IPプロトコルおよびLANカード/ボードのソ フトウェア(ネットワークドライバ)のインス トールには、Windows[®]2000のCD-ROMまた は、フロッピーディスクやLANカード/ボード メーカから提供されたフロッピーディスクが必要 になる場合があります。

Windows[®] 2000は、Microsoft[®] Windows[®] 2000 operating systemの略です。

1 ww indows® 98 95



3 Windows®2000

4 W indows NT R

4.0

5 M a c O S 8,X 9



ロールパネル1をクリックします。

「コントロールパネル」画面が表示されます。

本商品に接続する前に、必要に応じてお使い

のパソコンで次のような操作を行ってくださ

本商品の設定時と、以降の運用時でパソコン

に設定するTCP/IP情報は異なることがあり

ます。ご確認ください。

٤١.

▶ 「 ネットワークとダイヤルアップ接 🗲 続1アイコンをダブルクリックし ます。

[ネットワークとダイヤルアップ接続]フォル ダが開きます。

)「 ローカルエリア接続 1 アイコンを 右クリックし、表示されたメニュー から「プロパティーをクリックし



「ローカルエリア接続のプロパティ」画面が表

「全般]タブの構成要素の一覧に 「インターネットプロトコル (TCP/IP)1があることを確認しま す。すでにある場合は、 ③「TCP/ IPの設定を行う」へ進んでくださ

ない場合には、次の手順へ進みま



「ネットワークコンポーネントの種類の選択」 画面が表示されます。

6コンポーネントの種類から[プロトコル]を選択し、[追加]をクリックします。



「ネットワークプロトコルの選択」画面が表示 されます。

7[ネットワークプロトコル]から [インターネットプロトコル (TCP/IP)]を選択し、[OK]をク リックします。



「ローカルエリア接続のプロパティ」画面に戻 ります。[全般]タブの構成要素一覧に、[イン ターネットプロトコル(TCP/IP)]が追加され ます。



スペリー コンピュータが Microsoft ネットワーク上のリソースにアクセスできます。

閉じる

キャンセノ

-〒 接続時にタスク バーにアイコンを表示する(W)

19.0

2[インターネットプロトコル (TCP/IP)]を選択し、[プロパ ティ]をクリックします。



「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロ パティ」画面が表示されます。

♥IPアドレスを設定します。

本商品の設定のためには、[IPアドレスを自動的に取得する]をクリックします。また、[次のIPアドレスを使う]をクリックし、例として[IPアドレス]に「192.168.1.2ょ[サブネットマスク]に「255.255.255.0」を入力することもできます。[デフォルトゲートウェイ]に値が設定されているときは削除します。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。

•本商品でDHCPサーバ機能を使用時

- [IPアドレスを自動的に取得する]をクリッ クします。
- •本商品でDHCPサーバ機能を不使用時
- [次のIPアドレスを使う]をクリックし、[IP アドレス]と[サブネットマスク]を正しく 設定します。本商品のLAN側IPアドレスと 同じネットワークアドレスになるようにして ください。[デフォルトゲートウェイ]には 本商品のIPアドレスを入力します。

インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパテ 全般	1 <u>? x</u>
- ネットワークでこの機能がサポートされて(きます。サポートされて(いない場合は、ネ てください。	いる場合は、IP 設定を自動的に取得することがで ットワーク管理者に通切な IP 設定を聞い合わせ
 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
サブネット マスクロン エンマートウェイ(D)	
 DNS サーバーのアドレスを自動的 一〇 次の DNS サーバーのアドレスを付 	5(2取得する(B)) 更う(E):
優先 DNS サーバー(2):	
代替 DNS サーバー(<u>A</u>)	
	詳細設定(少
	OK キャンセル

4 DNSサーバのアドレスを設定しま す。 本商品の設定のためには、[DNSサーバーの アドレスを自動的に取得する]をクリックし

本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。

本商品でProxyDNSを使用時

ます。

[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得す る]をクリックします。 DHCPサーバを使用しない場合は、[次の DNSサーバーのアドレスを使う]をクリック し、[優先DNSサーバー]に、本商品のIPア ドレスを入力します。

本商品でProxyDNSを不使用時

[次のDNSサーバーのアドレスを使う]をク リックし、[優先DNSサーバー]、[代替 DNSサーバー]にプロバイダまたはネット ワーク管理者から入手したIPアドレスを入力 します。

インターネット プロトコル(TCP/IPXのプロバ 全42)	हेत <u>?</u>].
ネットワークでこの機能がサポートされて きます。サポートされていない場合は、 てください。	ている場合は、 IP 設定を自動的に取得することがで ネットワーク管理者に通切な IP 設定を問い合わせ
C DNS サーバーのアドレスを自動 次の DNS サーバーのアドレスを 優先 DNS サーバー(P): 発見 DNS サーバー(A):	eYL現Y得する(日) (現今)(日): 192 168 1 1
	詳細設定(V). OK キャンセル

厂[OK]をクリックします。

「ローカルエリア接続のプロパティ」画面に戻 ります。

L	OK]をクリックします。
0	ーカルエリア接続のプロパティ ?
	全般
	接続の方法
	III NE2000 Compatible
	構成(2) チェックマークがオンになっているエンボーネントがこの接続で使用されています(2):
	図 ■ Microsof ネットワーク用クライアント 図 な インターネット プロトコル (COP/IP) 図 で NetBEUI プロトコル
	インストール(型) 削除(U) プロパティ(R)
	説明 伝達制師プロトコル/インターネットプロトコル。相互接続されたさまさまな ネッドワーク間の通信を提供する、既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ ルです。
	- 「 接続時にタスク バーにアイコンを表示する(W)
_	OK ++>>セル

RS-232Cポートで接続する

必ずご用意いただくもの

	Windows [®] 2000の場合
WWWプラウザ	Windows [®] 2000に付属されています。
TCP/IPソフトウェア	Windows [®] 2000に付属されています。
PPPモジュール	Windows [®] 2000に付属されています。

Windows[®]2000をご利用の場合は、モデム定義ファイルのインストールを行います。本商品 に付属のCD-ROMを使って行います。



ここでの説明は、Windows[®]2000を使用した一 例を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカ、 パソコンメーカ、LANカード/ボードメーカ、プロ バイダ等にお問い合わせください。

Windows[®] 2000は、Microsoft[®] Windows[®] 2000 operating systemの略です。

本商品に接続し、ダイヤルアップするには、 以下の作業が必要です。

本商品の設定時と、以降の運用時でパソコン に設定するダイヤルアップ情報は異なること があります。ご確認ください。





1 [スタート]ボタンをクリックして、 [設定]をポイントし、[コント ロールパネル]をクリックします。 「コントロールパネル」画面が表示されます。





これまでモデムがセットアップされていなかったときなどに、「所在地情報」画面が表示されます。すでに他のモデムをセットアップしてある場合は、手順4に進んでください。

3[市外局番 / エリアコード] を入力 し、[OK]をクリックします。





モデムの設定をするときは ②「モデム定義ファイルのインストールを行う」 の手順9、および、③「接続先の設定を行う」の 手順7の操作で、ご利用になる接続にあわせて、 モデムを選択してください。

- ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K]
- ・ 128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接続の とき、[IPMATE1500RD 128K(MP)] または[IPMATE1500RD 128K(MP+ BAP)]
- ・32 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 32K PIAFS]
- ・64 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K PIAFS]
- ・簡易LAN接続のとき、[IPMATE1500RD LAN]

-57-

「電話とモデムのオプション」画面が表示され ます。



5

Mac OS

8.X

9

1

WW

indows®

98 95

2

W

indows®

Me

3

Wirdo⊗v®

2000

4 w





「新しいモデムのインストール」画面が表示さ れます。

6[モデムを一覧から選択するので検 出しない]にチェックを入れ、[次 へ>]をクリックします。



[製造元]と[モデル]を選択する画面が表示 されます。



[ディスク使用]をクリックします。

8付属のCD-ROMをパソコンのドラ イブに入れて、そのドライブの [RS232C]ディレクトリを指定 後、[OK]をクリックします。



モデム定義ファイルの一覧が表示されます。

9[モデル]の中からモデム定義ファ イルを選択し、[次へ>]をクリッ クします。

本商品の設定のためには、[モデル]は、 [IPMATE1500RD LAN]を選択してくださ い。

本商品設定後、必要に応じて次のように選択 します。

本商品をTAとして使用時

[モデル]は、プロバイダ、またはネット ワーク管理者から入手した情報にあわせて選 択してください。

- ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K]
- ・128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接 続のとき、[IPMATE1500RD 128K (MP)]または[IPMATE1500RD 128K(MP+BAP)]
- ・32 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 32K PIAFS]
- ・64 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K PIAFS]
- 本商品で簡易LAN接続利用時
- [モデル] は、[IPMATE1500RD LAN] を選択してください。

	ハードウェアの治動比例後
	#1647E7601221-#
	そすしの実施力と手でもを選んでにおい、モデムが一覧にない場合、またはインストールティスクをお持ちの場合は、ビデスの使用をクリックしてだだい。
(
	ディスク使用(分)。
	〈戻る伝 次へ迎〉 キャンセル



設定を変更する場合は、コントロールパネルの「電話とモデムのオプシ ョン」をダブルグリックし、「モデム」タブをグリックします。次にこのモデムを 確認し、「プロパティ」をグリックします。次にこのモデムを

「電話とモデムのオプション」画面に戻ります。





「ネットワークの接続ウィザードの開始」画面 が表示されます。

1



「ネットワークの接続の種類」画面が表示され ます。

4 コンポーネントの種類から [イン ターネットにダイヤルアップ接続 する] を選択し、[次へ >] をク リックします。



「インターネット接続ウィザードの開始」画面 が表示されます。

5 「インターネット接続を手動で設定 するか、またはローカルエリア ネットワーク(LAN)を使って接 続します]を選択し、[次へ>]を クリックします。



「インターネット接続の設定」画面が表示され ます。 6 [電話回線とモデムを使ってイン ターネットに接続します]を選択 し、「次へ>1をクリックします。

インターネット接続ウィザード	×
インターネット接続の設定	$\overset{\times}{\sim}$
インターネットサービス ブロバイダのアガワントを持っている場合は、電話回線とモデムを使ってそのアガワントに接 接てきます。あた、パロフレミージが、ローカル エリア ネットワーク U.AN に接接されている場合は、 LAN 経由で インターネットにアンビスできます。	
インターネットへの接続方法を選んでく広さい。 「「電気回線とモデムを使ってインターネットに接続します(2)	
○ ローカル エリア ネットワーク ILANO を使ってインターネットに接続します(2)	
	201

「モデムの選択」画面が表示されます。 モデム(モデム定義ファイル)を1つしか登録 していない場合、この画面は表示されません。 手順8に進んでください。

[インターネットへの接続に使うモ デムを選択する]から、使用するモ デムを選択し、[次へ>]をクリッ クします。

本 商 品 の 設 定 の た め に は 、 モ デ ム は [IPMATE1500RD LAN] を選択してくださ い。

本商品設定後、次のように設定します。

本商品をTAとして使用時

モデムはプロバイダまたはネットワーク管理 者から入手した情報にあわせて選択してくだ さい。

- ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K]
- ・ 128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接
 続のとき、

[IPMATE1500RD 128K(MP)] または[IPMATE1500RD 128K (MP+BAP)]

- ・ 32 k bit/s PIAFS接続のとき、
 [IPMATE1500RD 32K PIAFS]
 ・ 64 k bit/s PIAFS接続のとき、
- [IPMATE1500RD 64K PIAFS] • 本商品で簡易LAN接続利用時

モデムは[IPMATE1500RD LAN]を選 択してください。





「ステップ1:インターネットアカウントの接 続情報」画面が表示されます。

8 (市外局番) [電話番号] [国/地 域名と国番号]を設定し、[次へ>] をクリックします。

本商品の設定のためには、[電話番号]に本商品の回線番号(初期値:9999)を入力して ください。

[国/地域名と国番号]は「日本(81)」を選 択してください。

[市外局番]には何も設定しません。値が入力 されている場合は、削除します。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。

- 本商品をTAとして使用時 プロバイダ、またはネットワーク管理者から 入手したアクセスポイントなどの電話番号を 入力してください。
- 本商品で簡易LAN接続利用時

[電話番号]に本商品の回線番号(初期値: 9999)を入力してください。 [国/地域名と国番号]は「日本(81)」を選

択してください。[市外局番]に値が入力されている場合は、削除します。

シターネット接続ウィザード	
ステップ 1: インターネット アカウントの接続情報	
ISP への損機に使う電話番号を入力してください。	
市外局值(A): 電話錄号(D):	
四/地域名公園書号(2)	
日本 (81) 「日本 (81)	
#はあつかけティングをデオスパナー#14回びデリカバックル アイゲジット	
ほとんとの ISP では、詳細的地は必要約7月せん。	T##BTKUE(A)"
	\frown
< 戻る(日)	Service Starter

「ステップ2:インターネットアカウントのロ グオン情報」画面が表示されます。

●必要に応じて「ユーザー名↓「パ スワード1を入力し、「次へ>1を 1 クリックします。 ww i i n n d d o w W 本商品の設定のためには、「ユーザー名」「パ スワード1に何も入力せず、次の手順へ進ん でください。 SS ®® 98 95 本商品設定後、次のように入力します。 本商品をTAとして使用時 [ユーザー名][パスワード]にプロバイダ、 またはネットワーク管理者から入手した値を 2 正しく入力してください。 W 本商品で簡易LAN接続利用時

ず、次の手順へ進んでください。

〈夏る() (次へ辺)) キャンセル

「ステップ3:コンピュータの設定」画面が表 示されます。

10 [接続名] を入力し、[次へ >] を クリックします。

本商品の設定のためには、ダイヤルアップ ネットワークに作成するアイコンの名前 (「IPMATE」など)を入力してください。

本商品設定後、次のように入力します。

 本商品をTAとして使用時 ダイヤルアップネットワークに作成するアイ コンの名前(プロバイダ名など)を入力して ください。

本商品で簡易LAN接続利用時

ダイヤルアップネットワークに作成するアイ コンの名前(「IPMATE」など)を入力して ください。

9

NT

R

4.0



「インターネットメールアカウントの設定」画 面が表示されます。

11[いいえ]を選択して、[次へ>] をクリックします。



メールアカウントを今すぐに設定するときは、 [はい]を選択して設定作業を行ってください。 「インターネット接続ウィザードを終了しま す」画面が表示されます。

12[今すぐインターネットに接続する にはここを選び[完了]をクリッ クしてください]のチェックをは ずし、[完了]をクリックします。



「ネットワークとダイヤルアップ接続」画面に 作成した接続が表示されます。 **4**)

TCP/IPの設定を行う

1 [接続先の設定を行う]で作成した アイコンを右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ] をクリックします。



作成した「アイコンのプロパティ」画面が表 示されます。





「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロ トコル」画面が表示されます。



「PPPの設定」画面が表示されます。

♥[ダイヤル]をクリックします。

本商品の設定のためには、「ユーザー名1「パ スワード1に何も入力せず、次の手順へ進ん でください。



回線が接続されます。

接続中の完了画面が表示されたら「OK]をク リックします。 接続が完了するとタスクバーに「ダイヤル アップ接続1アイコンが表示されます。



- WWWブラウザなどのアプリケー ションソフトウェアを起動します。 操作は、アプリケーションソフトウェアの取 扱説明書などを参照してください。
- ●「ダイヤルアップ接続」アイコンを ダブルクリックし、「切断」をク リックします。

簡易LAN接続 状態			? ×
全般 詳細			
接続			
状態		接続	
維続時間		00:00:34	
速度:		44.0 Kbps	
動作状況			
	迷言 — 환경 —	受信	
1741×	1,048	349	
圧縮	0 %	0 %	
IĐ:	0	0	
70/1770	切断回		
		閉じる(の	2



回線を正常に切断できない場合には、本商品 の電源スイッチをOFFにして切断してくださ い。ISDN回線が接続している間は、接続時 間分の通信料金が発生します。

USBポートで接続する

必ずご用意いただくもの

	Windows [®] 2000 0 te	98 95 /
	Wildows 20000项口	
WWWプラウザ	Windows [®] 2000に付属されています。	2 w
TCP/IPソフトウェア	Windows [®] 2000に付属されています。	n d w
PPPモジュール	Windows [®] 2000に付属されています。	s ® Me

Windows[®]2000をご利用の場合は、USBドライバのインストールを行います。本商品に付属のCD-ROMを使って行います。

1 w w

indows®



ここでの説明は、Windows[®]2000を使用した一 例を示しています。詳細は、ソフトウェアメーカ、 パソコンメーカ、LANカード/ボードメーカ、プロ バイダ等にお問い合わせください。

Windows[®] 2000は、Microsoft[®] Windows[®] 2000 operating systemの略です。

本商品に接続し、ダイヤルアップするには、 以下の作業が必要です。

本商品の設定時と、以降の運用時でパソコン に設定するダイヤルアップ情報は異なること があります。ご確認ください。



1 USBケーブルを接続して、パソコンを起動します。

- 「新しいハードウェアの検出」画面が表示され、自動的にハードウェアの検出が行われます。
- 「ドライバ情報データベースの作成」画面が 表示され、自動的にドライバ情報データベー スが作成されます。
- •[新しいハードウェアの検出ウィザード]が 表示されます。[次へ>]をクリックします。



2 [デバイスに最適なドライバを検索 する(推奨)]を選択し、[次へ>] をクリックします。



3 付属のCD-ROMをパソコンのドラ イブに入れて、[場所を指定]を チェックし、[次へ>]をクリック します。



「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面 が表示されます。

CD-ROM内の [usb¥WIN2000] フォルダを選択し、[OK] をクリッ クします。











再度「ドライパ情報データベースの作成」画 面が表示され、自動的にドライパ情報データ ベースが作成されます。

「コントロールパネル」画面が表示されます。

9[電話とモデムのオプション]アイ コンをダブルクリックします。



「電話とモデムのオプション」画面が表示され ます。

9[モデム]タブをクリックして、 [IPMATE1500RD(USB)]を選 択し、[プロパティ]をクリックし ます。



「IPMATE1500RD(USB)のプロパティ」画 面が表示されます。

-67-

12[コントロールパネル]の[システ ム]アイコンをダブルクリックし、 [デバイスマネージャ]をクリック します。

> 本商品に設定したUSBの設定内容が表示され ます。





接続先の設定を行う

本商品の設定のためと、実際に通信 に使うための設定内容は異なりま す。したがって、設定用と接続用は 別の接続先(アイコン)として作成 してください。

【マイネットワーク]を右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。 「ネットワークとダイヤルアップ接続」画面が開きます。





「ネットワークの接続ウィザードの開始」画面 が表示されます。 ♀[次へ>]をクリックします。



「ネットワーク接続の種類」画面が表示されま す。

4 ネットワーク接続の種類から「インターネットにダイヤルアップ接続する」を選択し、「次へ>」をクリックします。



「インターネット接続ウィザードの開始」 画面 が表示されます。

5 インターネット接続を手動で設定 するか、またはローカルエリア ネットワーク(LAN)を使って接 続します]を選択し、[次へ>]を クリックします。



「インターネット接続の設定」画面が表示され ます。

WW indowws 895

> 2 Windows® Me

3 Windows 2000

4 Windows NT ® 4.0

5

Mac OS

8.X

9

6 [電話回線とモデムを使ってイン ターネットに接続します]を選択 し、[次へ>]をクリックします。



「モデムの選択」画面が表示されます。 モデム(モデム定義ファイル)を1つしか登録していない場合、この画面は表示されません。手順8へ進んでください。

7 モデムの選択]で[IPMATE 1500RD(USB)]を選択して [次へ>]をクリックします。



「ステップ1:インターネットアカウントの接 続情報」画面が表示されます。

8 [市外局番]、[電話番号]、[国/地域 名と国番号]を入力し、[次へ>] をクリックします。

本商品の設定のためには、[電話番号]に本商 品の回線番号(初期値:9999)を入力して ください。[国/地域名と国番号]は「日本 (81)」を選択してください。[市外局番]に は何も設定しません。値が入力されている場 合は、削除してください。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。 本商品をTAとして使用時

プロバイダ、またはネットワーク管理者から 入手したアクセスポイントなどの電話番号を 入力してください。

- 本商品で簡易LAN接続利用時
- [電話番号]に本商品の回線番号(初期値: 9999)を入力してください。[国/地域名と 国番号]は「日本(81)」を選択してください。[市外局番]に値が入力されている場合 は、削除してください。



「ステップ2:インターネットアカウントのロ グオン情報」画面が表示されます。

9 必要に応じて[ユーザー名],[パ スワード]を入力し、[次へ>]を クリックします。

本商品の設定のためには、[ユーザー名][パ スワード]に何も入力せず、次の手順へ進んで ください。

本商品設定後、必要に応じて次のように入力します。

本商品をTAとして使用時

[ユーザー名] [パスワード] にプロバイダ、 またはネットワーク管理者から入手した値を 正しく入力してください。

- 本商品で簡易LAN接続利用時
- [ユーザー名],[パスワード]に何も入力せ ず、次の手順へ進んでください。

インダーネットはなりパラード ステップ 2: インターネット アカワントのログオン情報	n K
SP-Adlのタオム(使)ユーザーをおけれワードを入力してにきな、ユーザーを注、シバト国 またはユーザ ー D とちしょます。ユーザーをおたはパワードがわからない 場合は、BP 山南に合わせていただい、 ユーザーをひ) juar	
1(2,7-F(g))	
	Arron 1

「ステップ3:コンピュータの設定」画面が表 示されます。

10[接続名]を入力し、[次へ>]を クリックします。

本商品の設定のためには、ダイヤルアップ ネットワークに作成するアイコンの名前 (「IPMATE」など)を入力してください。

本商品設定後、必要に応じて次のように入力します。

- 本商品をTAとして使用時 ダイヤルアップネットワークに作成するア イコンの名前(プロバイダ名など)を入力 してください。
- 本商品で簡易LAN接続利用時

ダイヤルアップネットワークに作成するアイ コンの名前 (「IPMATE」など)を入力して ください。

・ネット接続ウィザード		
テップ 3: コンピュータの設定		
インターネットのアカウントに関する情報は、ダイ す。	ヤルアップ機械として、指定した名前と一緒に表示さ	n#
ダイヤルアップ接続の名前を入力してください。	ISP の名前でも、自分の好きな名前でもかまいません	
接続条(C)		
開易LAN接続		

「インターネットメールアカウントの設定」画 面が表示されます。

11[いいえ]を選択して、[次へ>] をクリックします。



メールアカウントを今すぐに設定するときは、 [はい]を選択して設定作業を行ってください。 「インターネット接続ウィザードを終了しま す」画面が表示されます。 12[今すぐインターネットに接続する にはここを選び[完了]をクリッ クしてください]のチェックをは ずし、[完了]をクリックします。



「ネットワークとダイヤルアップ接続」画面に、 作成した接続アイコンの名前が表示されてい ることを確認します。



「ネットワークとダイヤルアップ接続」画面で[接続先の設定を行う] で作成したアイコンを右クリックします。



「接続」画面が表示されます。

2表示されたメニューから [プロパ ティ]をクリックします。 ^{作成したアイコンのプロパティが表示されま} す。 3 [ネットワーク]タブをクリックして、[インターネットプロトコル (TCP/IP)]を選択し、[プロパ ティ]をクリックします。



「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロ パティ」画面が表示されます。

4 TCP/IPの設定をし、[OK]をクリッ クします。

本商品の設定のためには、[IPアドレスを自動 的に取得する][DNSサーバーのアドレスを 自動的に取得する]を選択してください。

本商品設定後、必要に応じて次のように設定します。

本商品をTAとして使用時

[次のDNSサーバーのアドレスを使う]を選 択し、優先DNSサーバにプロバイダ、また はネットワーク管理者から入手したドメイ ン・ネーム・サーバのIPアドレスを入力して ください。

- 本商品で簡易LAN接続利用時
- [IPアドレスを自動的に取得する]、[DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する]を 選択してください。



「×××(接続先名)のプロパティ」画面に戻 ります。 5[ネットワーク]タブをクリックし、 [呼び出すダイヤルアップサーバーの種類]の[設定]をクリックしま



[「]PPPの設定」画面が表示されます。

6「PPPの設定」画面のすべての項目 のチェックをはずし、[OK]をクリ ックします。

PPP の設定 P 拡張を使う(2) ア メカトウェアによる圧縮を行う(4) 「 増一リング接続(されしてマルチリングをネゴシエートする(40) OK キャンセル

[ネットワーク]タブに戻ります。

7[OK] をクリックし、設定を完了 します。

1

WW

indows®

98 95

2

Windows®

Me

3

Windo⊗v®

2000



1 [マイネットワーク]を右クリック し、表示されたメニューから [プ ロパティ]をクリックします。 「ネットワークとダイヤルアップ接続」画面が 開きます。

2作成したアイコンをダブルクリッ クします。



「 × × × (接続先名) へ接続」画面が表示され ます。

🧙 [ダイヤル] をクリックします。

本商品の設定のためには、[ユーザー名][パ スワード]に何も入力せず、次の手順へ進ん でください。



回線が接続されます。

接続中の完了画面が表示されたら[OK]を クリックします。 接続が完了するとタスクバーに[ダイヤルア ップ接続]アイコンが表示されます。

E 21:28

- 4 WWWブラウザなどのアプリケー ションソフトウェアを起動します。 操作は、アプリケーションソフトウェアの取 扱説明書などを参照してください。
- 5 (ダイヤルアップ接続]アイコンを ダブルクリックし、[切断]をク リックします。

接続		1000
4天思察		报続
継続時間:		00:00:34
速度:		44.0 Kbps
動作状況		
		受信
174 h	1,048	349
圧縮:	0 %	0 %
I∋∹	0	0
70/(=2(P) 0	1708F(D)	

の お知らせ

回線を正常に切断できない場合には、本商品 の電源スイッチをOFFにして切断してくださ い。ISDN回線が接続している間は、接続時 間分の通信料金が発生します。
1 Windows® 98 95 /

WindowsNT[®]4.0

10 BASE-Tポートで接続する

必ずご用意いただくもの

	WindowsNT [®] 4.0の場合
LANカード/ボード	本商品とパソコンを接続するときにパソコンに装着されていることが必要で す。お使いのパソコンに適するLANカード/ボードをご用意ください。
WWWプラウザ	本商品の設定を行うときに必要です。次のWWWプラウザでの正常動作を確認し ています。 • Netscape Communicator Version 4.0以降/Netscape Navigator Version 4.0以降 • Microsoft Internet Explorer Version 4.0以降
TCP/IPソフトウェア	Windows NT [®] 4.0に付属されています。

必要に応じてご用意いただくもの

	WindowsNT [®] 4.0の場合
10BASE-Tケーブル (ストレート)	本商品と2台以上のパソコンを接続するときに必要です。10BASE-Tケーブルは、付属品として1本は本商品に添付されています。同等品をお買い求めください。
НИВ	本商品に5台以上のパソコンを接続するときに必要です。

🐠 お知らせ

ここでの説明は、WindowsNT[®]4.0を使用した 一例を示しています。詳細は、ソフトウェアメー カ、パソコンメーカ、LANカード/ボードメーカ、 プロバイダ等にお問い合わせください。 TCP/IPプロトコルおよびLANカード/ボードのソ フトウェア(ネットワークドライパ)のインス トールには、WindowsNT[®]4.0のCD-ROMまた は、フロッピーディスクやLANカード/ボード メーカから提供されたフロッピーディスクが必要 になる場合があります。

Windows NT [®] 4.0は、Microsoft [®] Windows NT [®] operating system Version4.0の略です。

本商品に接続する前に、必要に応じてお使い のパソコンで次のような操作を行ってくださ い。

本商品の設定時と、以降の運用時でパソコン に設定するTCP/IP情報は異なることがあり ます。ご確認ください。





パソコンの電源を入れ、起動し ます。デスクトップ画面の表示 になります。

2 LANアダプタ/カードの設定 を行う

> すでにLANアダプタ/カードを使 用している場合は、③「TCP/IP のインストールを行う」へ進んで ください。

💵) お知らせ

お使いのLANアダプタ/カードの取扱説明書を 参照し、指示に従って選択してください。

1[スタート]ボタンをクリックして、
[設定]をポイントし、[コント ロールパネル]をクリックします。 「コントロールパネル」画面が表示されます。

2 [ネットワーク]アイコンをダブル クリックします。 「ネットワーク」画面が表示されます。 **3**[アダプタ]タブをクリックしてか ら、[追加]をクリックします。



「ネットワークアダプタの選択」画面が表示され ます。

[ネットワークアダプタ]から適切 なものを選択し、[OK]をクリッ クします。





🍿 お知らせ

TCP/IPは、お使いになるパソコンによっては、 あらかじめインストールされている場合があり ます。その場合、インストールを行う必要はあ りません。 1

ww

indows®

98 95

2

Windows®

Me

3

w

indows®

2000

4 Wirdosw∑® 4.0

1「ネットワーク」画面で [プロトコ ル] タブをクリックします。



2[ネットワークプロトコル]に [TCP/IPプロトコル]があるか確 認します。

> ある場合は、④「TCP/IPの設定を行 う」へ進んでください。

ない場合には、次の手順へ進みます。



「ネットワークプロトコルの選択」 画面が表示 されます。 4[ネットワークプロトコル] から、 [TCP/IPプロトコル] を選択し、 [OK] をクリックします。



TCP/IPプロトコルがインストールされます。 次のメッセージが表示された場合は、[はい] をクリックしてください。





- **1**「ネットワーク」画面で[プロトコ ル]タブをクリックします。
- 2[ネットワークプロトコル]の [TCP/IPプロトコル]を選択して、 [プロパティ]をクリックします。

wh9=9	? >
識別 サービス フロトコル アタウタ パインド	
2017-0 201-2000	
TCP/IP TCP/IP	
16500(A). HUSKED 270/17/(2). E	ĥQ
伝送制御フロトコレイクターネットフロトコル。相互揺続されたさまざま ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイドエリアネットワークフロト	な いです。
	和沙松市

「TCP/IPのプロパティ」画面が表示されます。

ww indows® 98 95

Me

3

Windows®

2000

[IPアドレス]タブをクリックし、 IPアドレスの設定をします。

本商品の設定のためには、「DHCPサーバーか らIPアドレスを取得する1をクリックします。 また、「IPアドレスを指定する] をクリックし、 例として [IPアドレス] に「192.168.1.2」 「サブネットマスク]に「255.255.255.0」を 入力することもできます。「デフォルトゲート ウェイーに値が設定されているときは削除しま す。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。

- •本商品でDHCPサーバ機能を使用時
- 「DHCPサーバーからIPアドレスを取得する1 をクリックします。
- 本商品でDHCPサーバ機能を不使用時 「IPアドレスを指定する1をクリックし、「IP アドレス]と「サブネットマスク]を正しく 設定します。本商品のLAN側IPアドレスと 同じネットワークアドレスになるようにして ください。[デフォルトゲートウェイ]には 本商品のIPアドレスを入力します。

ficrosoft TCP/IPの7日パラ アドルス NS WINS	4 : PFUZ [16-7429	°]	20
DHCP サーバーから IP に書明当てることができ あみりーが管理者に7トリ	パドレスを取得し、こ ます。ネットワークに ス秀問い合わせて	のネットワーク アダフウ DHCP サーバーがな そのアドレスを下の	カート1こ自動的 には場合は、 あっクスに入力し、
てください。	x 2000 (BH) (C ()		*77767030
7ኝ/7'\$(<u>P)</u> :	Educed Thinks		
IN AND PONET POI	Lonemet 7 7 7 7		
○ DHCP サーパーカ	ら IP アトルスを取得	する(の)	· · · ·
 C IP アドレスを指定 	する(<u>s</u>)		
#ፓ?ዮታት ₹ <u>ጾ</u> ታ(<u>₩</u>):	[
テラオルト ケートウェイの	0		
			IVER(D)
		_	statur <u>n</u> y
	ОК	和地	適用(<u>A</u>)

次のメッセージが表示された場合は、「はいう をクリックしてください。

Microsoft	TCP/IP	×
À	ワークステーシンは、システムが対照的とされると考え ロHOP フロトコルニよ って自動的に構成されます。ここで「フロバオイダイガン ボックスご 活気したパントリーメリュームのとの「対応するほよりも優先されます。 DHOP を有効してますか? (「スリング」、以いえの)	

📲 DNS 1タブをクリックし、DNSを 設定します。

本商品の設定のためには、何も設定しません。 [ドメイン名] [DNSサービスの検索順序] [DNSサービスの検索順序]に値が入力され ている場合は削除します。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。

本商品でProxvDNSを使用時

何も設定しません。「ドメイン名1「DNS サービスの検索順序1に値が入力されている 場合は削除します。

本商品でProxvDNSを不使用時

「DNSサービスの検索順序1の「追加1をク リックし、プロバイダまたはネット ワーク管理者から入手したIPアドレスを入力 します。



「OK]をクリックします。 「ネットワーク」画面に戻ります。

「OK]をクリックします。

次のメッセージが表示されたら、[はい]をク リックし、Windows NT[®] 4.0を再起動して ください。



RS-232Cポートで接続する

必ずご用意いただくもの

(Windows NT [®] 4.0の場合
WWWブラウザ	本商品の設定を行うときに必要です。次のWWWブラウザでの正常動作を確認し ています。 • Netscape Communicator Version 4.0以降/Netscape Navigator Version 4.0以降 • Microsoft Internet Explorer Version 4.0以降
TCP/IPソフトウェア	Windows NT [®] 4.0に付属されています。
PPPモジュール	Windows NT [®] 4.0に付属されています。

Windows NT[®] 4.0をご利用の場合は、モデム定義ファイルのインストールを行います。本商品 に付属のCD-ROMを使って行います。

の お知らせ ここでの説明は、Windows NT[®] 4.0を使用した 一例を示しています。詳細は、ソフトウェアメー カ、パソコンメーカ、プロバイダ等にお問い合わ せください。 ダイヤルアップネットワーク、TCP/IPプロトコル およびRAS(リモートアクセスサービス)のイン ストールには、Windows NT[®] 4.0のCD-ROMま たは、フロッピーディスクが必要になる場合があり ます。

Windows NT $^{\textcircled{e}}$ 4.0は、Microsoft $^{\textcircled{e}}$ Windows NT $^{\textcircled{e}}$ operating system Version4.0の略です。

本商品に接続し、ダイヤルアップするには、 以下の作業が必要です。

新たにLANを構築する場合と、既存のネッ トワークに接続する場合でパソコンに設定 するダイヤルアップ情報は異なります。 ご確認ください。



1 [スタート]ボタンをクリックして、 [設定]をポイントし、[コント ロールパネル]をクリックします。 「コントロールパネル」画面が表示されます。



モデムの設定をするときは ②「モデム定義ファイルのインストールを行う」の手順7、および、⑤「接続先の設定を行う」の手順2の操作で、ご利用になる接続にあ わせて、モデムを選択してください。 ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 「IPMATE1500RD 64K]

- 128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接続の とき、
 [IPMATE1500RD 128K (MP)]または
 [IPMATE1500RD 128K (MP+BAP)]
 32 k bit/s PIAFS接続のとき、
- [IPMATE1500RD 32K PIAFS] ・64 k bit/s PIAFS接続のとき、
- [IPMATE1500RD 64K PIAFS] ・簡易LAN接続のとき、
- ・間易LAN接続のとき、 [IPMATE1500RD LAN]

2[モデム]アイコンをダブルクリッ クします。



Windows® Me

3

w

indows®

1

WW

indows®

98 95

2

本商品を接続したポートにモデムがセット アップされている場合は削除してください。 これまで、モデムがセットアップされていな かったときなどは、「モデムのプロパティ」画 面が表示されずに「新しいモデムのインストー ル」画面が表示されますので、手順4の「新 しいモデムのインストール」画面が表示され たところへ進みます。

「モデムのプロパティ」画面が表示されます。





「新しいモデムのインストール」画面が表示されます。





9

4 Windows NR® 4.0



6付属のCD-ROMをパソコンのドライ ブに入れて、そのドライブの [RS232C]ディレクトリを指定後、 [OK]をクリックします。



モデム定義ファイルの一覧が表示されます。

7[モデル]の中からモデム定義ファ イルを選択し、[次へ>]をク リックします。

本商品の設定のためには、[モデル]は、 [IPMATE1500RD LAN]を選択してください。

本商品設定後、必要に応じて次のように選択します。 • 本商品をTAとして使用時

- [モデル]は、プロバイダ、またはネットワーク 管理者から入手した情報にあわせて選択してくだ さい。
- ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K]
- ・128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接続のとき、
- [IPMATE1500RD 128K(MP)]または [IPMATE1500RD 128K(MP+BAP)]
- ・32 k bit/s PIAFS接続のとき、
- [IPMATE1500RD 32K PIAFS]
- ・64 k bit/s PIAFS接続のとき、
- [IPMATE1500RD 64K PIAFS]
- 本商品で簡易LAN接続利用時
- [モデル]は、[IPMATE1500RD LAN]を選択 してください。



₿ [どのポートにインストールします か?]の[選択したポート]を選択し て、本商品を接続したポートをク リックし、[次へ>]をクリックし ます。



[所在地情報]の画面が表示された場合はご使 用に合わせて正しく設定し、[次へ>]をクリッ クしてください。





「モデムプロパティ」画面に戻ります。 選択したモデム定義ファイルが追加されてい ることを確認してください。



indows® 2000

1

WW

indowws®®

98 95

2

W

indows®

Me

3

W

キャンセル

ネットワークの

Mac OS 8.X 9

5



す。

す。

▶「追加]をクリックします。

▶「ネットワークプロトコルの選択」画面が表示 されます。

「ネットワークプロトコル1の中か ら、「TCP/IPプロトコル1を選択 し、「OK]をクリックします。





WindowsNT®4.0のCD-ROMを セットし、「 続行] をクリックします。





されます。

OK THEYER 「リモートアクセスセットアップ」画面が表示 ●[続行]をクリックします。



「ネットワーク」画面が表示されます。

「ネットワークプロトコル]に 「TCP/IPプロトコル1が追加され ていることを確認し、「閉じる」を クリックします。



次のメッセージが表示されたら、[はい]をク リックし、Windows NT[®] 4.0を再起動して ください。





本商品の設定のためと、実際に通 信に使うための設定内容は異なり ます。したがって、設定用と接続 用は別の接続先(アイコン)とし て作成してください。

1

w w

98 95

2

W

indows®

Me

3

W

indows®

2000

WindowsNR® 0.0

1 [マイコンピュータ]をダブルク リックし、[ダイヤルアップネッ トワーク]アイコンをダブルクリッ クします。

「ダイヤルアップネットワーク」画面が表示されます。

接続先を1つも登録していないときは、次の メッセージが表示されるので[OK]をクリック します。



すでにほかの接続先が登録されているときは、 「ダイヤルアップネットワーク」画面で[新規] をクリックしてください。

なお、「新しい電話帳のエントリウィザード」 画面が表示されたときは、[電話帳エントリに ついてはよく知っているのでプロパティを直 接編集したい]にチェックを入れ、[完了]を クリックします。



「新しい電話帳のエントリ」画面が表示されます。

2[基本]タブをクリックして、[エントリ名]、[電話番号]、[ダイヤル方法]を設定し、[OK]をクリックします。

本商品の設定のためには、次のように設定します。

[エントリ名]はダイヤルアップネットワーク に作成するアイコンの名前(「IPMATE」など) を入力してください。

- [電話番号]に本商品の回線番号(初期値: 9999)を入力してください。
- [ダイヤル方法]は、「IPMATE1500RD LAN」を選択してください。

本商品設定後、必要に応じて次のように設定 します。

- 本商品をTAとして使用時
- [エントリ名]はダイヤルアップネットワークに作成するアイコンの名前(プロバイダ名など)を入力してください。
- [電話番号]にプロバイダ、またはネットワーク管理者から入手したアクセスポイントなどの電話番号を入力してください。

[ダイヤル方法]には、モデムはプロバイダ またはネットワーク管理者から入手した情 報にあわせたモデム情報を選択してください。

- ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K]
- ・128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接 続のとき、
- [IPMATE1500RD 128K(MP)] または[IPMATE1500RD 128K (MP+BAP)]
- ・32 k bit/s PIAFS接続のとき、
- [IPMATE1500RD 32K PIAFS]
- ・64 k bit/s PIAFS接続のとき、
- [IPMATE1500RD 64K PIAFS]
- 本商品で簡易LAN接続利用時
 - [エントリ名]は、ダイヤルアップネットワークに作成するアイコンの名前(「IPMATE」 など)を入力してください。

[電話番号]に本商品の回線番号(初期値: 9999)を入力してください。

[ダイヤル方法]は、[IPMATE1500RD LAN]を選択してください。



本商品の設定、または簡易LAN接続機能を使 用する場合は [テレフォニ - ダイヤルのプロパ ティを使う]のチェックをはずしてください。 3 「新しい電話帳のエントリ」の [サーバー]タブをクリックし、 [TCP/IP]のみチェックします。



[TCP/IPの設定]をクリックします。



「PPP TCP/IPの設定」画面が表示されます。



本商品の設定には、[サーバーが割り当てたIP アドレス]、[サーバーが割り当てたネーム サーバーアドレス]を選択してください。

本商品設定後、必要に応じて次のように設定 します。

本商品をTAとして使用時

[サーバーが割り当てたIPアドレス][ネーム サーバーアドレスを指定する]を選択し、プ ライマリDNSにプロバイダ、またはネット ワーク管理者から入手したドメイン・ネー ム・サーバーのIPアドレスを入力してくださ い。

- 本商品で簡易LAN接続利用時
- [サーバーが割り当てたIPアドレス][サー バーが割り当てたネームサーバーアドレス] を選択してください。





「ダイヤルアップネットワーク」画面が表示され ます。



「 × × × (接続先名) への接続 」 画面が表示さ れます。 Windows N® 4.0 3 [ユーザー名]と[パスワード]を 入力し、[OK]をクリックします。 本商品の設定のためには、[ユーザー名][パス ワード]に何も入力せず、次の手順へ進んでく ださい。

本商品設定後、必要に応じて次のように入力します。

- 本商品をTAとして使用時
 [ユーザー名]、[パスワード]にプロバイダ、 またはネットワーク管理者から入手した値を 正しく入力してください。
- 本商品で簡易LAN接続利用時
- [ユーザー名],[パスワード]に何も入力せ ず、次へ進んでください。

oen への接続	? ×
リモート ネットワーク 力してください。	トジインにアクセスできるユーザー名とパスワートを入 ,
	Jabcde
1/27-1°(P):	*****
F%42(<u>D</u>):	
	1 パスパートを1来1字する(2)

回線が接続されます。

4 WWWブラウザなどのアプリケー ションソフトウェアを起動します。 操作は、アプリケーションソフトウェアの取 扱説明書などを参照してください。

5終了するときは、「コントロールパ ネル」画面の[ダイヤルアップモ ニタ]をダブルクリックし、[状態] タブの[切断]をクリックします。

🐠 お知らせ

回線を正常に切断できない場合には、本商品 の電源スイッチをOFFにして切断してくださ い。ISDN回線が接続している間は、接続時 間分の通信料金が発生します。

MacOS 8.X~9

1

Windows NT® 4.0

5 MacOs 8X

10 BASE-Tポートで接続する

必ずご用意いただくもの

	Macintoshの場合		
LANカード/ボード	Ethernetポートが搭載されていない場合は、お使いの機種に適するLANカード/ボードをご用意ください。		
WWWプラウザ	本商品の設定を行うときに必要です。次のWWWブラウザでの正常動作を確認し ています。 • Netscape Communicator Version 4.0以降/Netscape Navigator Version 4.0以降 • Microsoft Internet Explorer Version 4.0以降		
TCP/IPソフトウェア	MacOSに付属されています。		

必要に応じてご用意いただくもの

	Macintoshの場合
10BASE-Tケーブル (ストレート)	本商品と2台以上のパソコンを接続するときに必要です。10BASE-Tケーブル は、付属品として1本は本商品に添付されています。同等品をお買い求めくだ さい。
НИВ	本商品に5台以上のパソコンを接続するときに必要です。



Windows®9895/

1

2 Windows® Me

3 Windows 2000

本商品に接続する前に、必要に応じてお使 いのMacintoshで次のような操作を行って ください。

本商品の設定時と、以降の運用時でパソコ ンに設定するTCP/IP情報は異なることが あります。ご確認ください。



パソコンの電源を入れ、起動しま す。デスクトップ画面の表示にな ります。



お知らせ

TCP/IPがあらかじめインストールされている ことを確認してください。インストールされて いない場合は、MacintoshのCD-ROMから追 加インストールしてください。

「アップルメニュー」をプルダウンし、[コントロールパネル]から [TCP/IP]を選択します。 [TCP/IP]のコントロールパネルが開きます。

2 [経由先]、[設定方法]、[ネームサー バアドレス]を設定します。 本商品の設定のためには、次のように設定します。 [経由先]には[Ethernet]を選択します。 [設定方法]には[DHCPサーバを参照]を選 択するか、[手入力]を選択して[IPアドレス] に「192.168.1.2」[サブネットマスク]に 「255.255.255.0」を入力します。 [ネームサーバアドレス]には何も設定しません。値が入力されている場合は削除します。 本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。 •本商品でDHCPサーバ機能を使用時

- Xindia Control 5 / Xindia Control [経由先]には[Ethernet]を選択します。 [設定方法]には[DHCPサーパを参照]を 選択します。

- •本商品でDHCPサーバ機能を不使用時
- [経由先]には[Ethernet]を選択します。 [設定方法]には[手入力]を選択して、[IP アドレス]と[サブネットマスク]を正しく 設定します。本商品のLAN側IPアドレスと 同じネットワークアドレスになるようにして ください。[ルータアドレス]には本商品の IPアドレスを入力します。
- 本商品でProxyDNSを使用時

[ネームサーバアドレス]に本商品のLAN側 IPアドレスを入力します。

本商品でProxyDNSを不使用時
 「ネームサーバスドレスユにプロバイ

[ネームサーバアドレス]にプロバイダまた はネットワーク管理者から入手したIPアドレ スを入力します。



3 [TCP/IP]のコントロールパネル を閉じます。

4 「変更内容を現在の設定に保存しま すか?」というメッセージが表示 されたら、[保存]をクリックしま す。 4

RS-232Cポートで接続する

必ずご用意いただくもの

	Macintoshの場合		
WWWブラウザ	MacOSに付属されています。		
TCP/IPソフトウェア	MacOSに付属されています。		
PPPモジュール	MacOSに付属されています。		

Macintoshをご利用の場合は、モデム定義ファイルのインストールを行います。本商品に付属の CD-ROMを使って行います。



ここでの説明は、MacOS 8.X~9を使用した一例を示 しています。詳細は、ソフトウェアメーカ、パソコンメ ーカ、プロバイダ等にお問い合わせください。 本商品に接続し、ダイヤルアップするには、 以下の作業が必要です。 本商品の設定時と、以降の運用時でパソコ

ンに設定するダイヤルアップ情報は異なる ことがあります。ご確認ください。

💵 お知らせ

OpenTransportPPP、TCP/IPがあらかじめ インストールされていることを確認してくださ い。インストールされていない場合は、 MacintoshのCD-ROMから追加インストール してください。



パソコンの電源を入れ、起動し ます。デスクトップ画面の表示に なります。



「モデム定義ファイルのコピー」

付属のCD-ROMの[CCLファイ ル]フォルダ内にあるモデム定 義ファイル(CCLファイル)を [システムフォルダ]の[機能拡 張]の[ModemScripts]フォ ルダへコピーします。

ワンポイント

モデムの設定をするときは

④「Open Transport PPPの設定」の手順2の 操作で、ご利用になる接続にあわせてモデム情報 を選択してください。

- ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K]
- ・ 128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接続の とき、

[IPMATE1500RD 128K(MP)]または [IPMATE1500RD 128K(MP+BAP)]

- ・32 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 32K PIAFS]
- ・64 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K PIAFS]
- ・簡易LAN接続のとき、 [IPMATE1500RD LAN]

- TCP/IPの設定
- 「アップルメニュー」をプルダウン し、[コントロールパネル]から [TCP/IP]を選択します。 (TCP/IP]のコントロールパネルが開きます。

2 [経由先]、[設定方法]、[ネーム サーバアドレス]を設定します。

本商品の設定のためには、次のように設定し ます。

[経由先]には[PPP]を選択します。 [設定方法]には[PPPサーバを参照]を選択 します。

[ネームサーバアドレス]には何も設定しません。値が入力されている場合は削除します。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。

本商品をTAとして使用時

[経由先]には[PPP]を選択します。 [設定方法]には[PPPサーバを参照]を選 択します。

[ネームサーバアドレス]には何も設定しません。プロバイダ、ネットワーク管理者から入手したドメイン・ネーム・サーバのIPアドレスを入力してください。

本商品で簡易LAN接続利用時

[経由先]には[PPP]を選択します。 [設定方法]には[PPPサーバを参照]を選 択します。

4 Windows

1

ww

indows®

98 95

2

W

indows@

Me

3

w

indows®

[ネームサーバアドレス]には何も設定しま せん。値が入力されている場合は削除します。



3[TCP/IP] のコントロールパネル を閉じます。 「変更内容を現在の設定に保存しますか?」というメッセージが表示されたら、[保存]をクリックします。



1 [アップルメニュー]をプルダウン し、[コントロールパネル]から [モデム]を選択します。 [モデム]のコントロールパネルが開きます。

2[経由先]、[モデム]、[ダイアル]を 設定します。

本商品の設定のためには、次のように設定します。

[経由先]は本商品を接続したポートを選択し ます。MacOS 9をお使いの場合は、[経由先] は自動で選択されます。

[モデム]は、[IPMATE1500RD LAN]を 選択してください。

[ダイアル]は[トーン]を選択してください。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。

•本商品をTAとして利用時

[経由先]は本商品を接続したポートを選択 します。

[モデム]は、プロバイダまたはネットワーク 管理者から入手した情報にあわせたモデム情 報を選択してください。

- ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K]
- ・128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接続のとき、
- [IPMATE1500RD 128K(MP)]また は[IPMATE1500RD 128K(MP+ BAP)]
- ・32 k bit/s PIAFS接続のとき、
- [IPMATE1500RD 32K PIAFS]
- ・64 k bit/s PIAFS接続のとき、
- [IPMATE1500RD 64K PIAFS] [ダイアル]は[トーン]を選択してください。
- 本商品で簡易LAN接続利用時
 - [経由先]は本商品を接続したポートを選択 します。
 - [モデム]は、「IPMATE1500RD LAN」 を選択してください。
 - [ダイアル]は[トーン]を選択してください。



3 [モデム]のコントロールパネルを 閉じます。

- 4 「変更内容を現在の設定に保存しま すか?」というメッセージが表示さ れたら、[保存]をクリックします。
- 5 [アップルメニュー]をプルダウン し、[コントロールパネル]から [リモートアクセス]を選択します。 MacOS 8.0、8.1をお使いの場合は、[アッ ブルメニュー]をプルダウンし、[コントロー ルパネル]から[PPP]を選択します。 [リモートアクセス]または[PPP]のコント ロールパネルが開きます。 MacOS 9をお使いの場合は、この手順は不要 です。

6[リモートアクセス設定]を設定し ます。

本商品の設定のためには、次のように設定し ます。

[ゲスト]にチェックを入れます。

[電話番号]に本商品の回線番号(初期値: 9999)を入力してください。

本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。

- •本商品をTAとして使用時
- [登録利用者]がチェックされていることを 確認します。
- [ユーザID] [パスワード]にはプロバイダ、 またはネットワーク管理者から入手した値を 正しく入力してください。
- [電話番号]にプロバイダ、またはネット ワーク管理者から入手したアクセスポイン トなどの電話番号を入力してください。

 本商品で簡易LAN接続利用時 「ゲスト]をチェックします。 [電話番号]に本商品の回線番号(初期値: 9999)を入力してください。

	7922 E
▽ リモートテクセス設定	
● 登録利用者	0 52 1
名前: abcdef	
Q7-F:	
☑ パスワードを保存	
電話参号: 0311112222	
待振しています。	
	+
	4 / ジョン 接続

- [リモートアクセス]または[PPP] のコントロールパネルを閉じます。
- 🎐 すか?」というメッセージが表示さ れたら、「保存」をクリックします。



▲「アップルメニュー」をプルダウン し、[コントロールパネル]から 「リモートアクセス」を選択します。 MacOS 8.0、8.1をお使いの場合は、「アッ プルメニュー] をプルダウンし、「コントロー ルパネル]から[PPP]を選択します。 [リモートアクセス]または[PPP]のコント ロールパネルが開きます。

- ▶「接続]をクリックします。
 - ■本商品の設定のためには、「ゲスト1にチェッ クを入れ、次の手順へ進んでください。

	リモートア	クセス	E	n n
▽ リモートア	クセス設定			
	● 登録利用者	◎ゲスト	>	S S ® ®
治前:	abcdef			98 95
パスワード:				ŕ
	✔ パスワードを保存			
●話参号:	0311112222			2
				Ŵ
- X2				1
待機していま	す。			d
				Ö
				S
				® Mo
0	िर	7937	接続	IVIE
9	3			

- WWWブラウザなどのアプリケ-ションソフトウェアを起動します。 操作は、アプリケーションソフトウェアの取 扱説明書などを参照してください。
- 終了するときは、「解除]または 「接続を切る」をクリックします。

お知らせ

回線を正常に切断できない場合には、本商品 の電源スイッチをOFFにして切断してくださ い。ISDN回線が接続している間は、接続時 間分の通信料金が発生します。

1

ww

indows®

3

Windows®

2000

USBポートで接続する

必ずご用意いただくもの

	Macintoshの場合
WWWブラウザ	MacOSに付属されています。
TCP/IPソフトウェア	MacOSに付属されています。
PPPモジュール	MacOSに付属されています。

Macintoshをご利用の場合は、USBドライバとモデム定義ファイルのインストールを行います。本商品に付属のCD-ROMを使って行います。



ここでの説明は、MacOS 8.X~9を使用した一例を示し ています。詳細は、ソフトウェアメーカ、パソコンメー カ、プロバイダ等にお問い合わせください。 本商品に接続し、ダイヤルアップするには、 以下の作業が必要です。 本商品の設定時と、以降の運用時でパソコ ンに設定するダイヤルアップ情報は異なる ことがあります。ご確認ください。







操作で、ご利用になる接続にあわせてモデム情 報を選択してください。

- ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K]
- ・128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接続の とき、

[IPMATE1500RD 128K(MP)] または [IPMATE1500RD 128K (MP+BAP]

- ・32 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 32K PIAFS]
- ・ 64 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K PIAFS] ・ 簡易LAN接続のとき、
- [IPMATE1500RD LAN]

・モテム定義ファイルのコピー 付属のCD-ROMの[CCLファ イル]フォルダ内にあるモデム 定義ファイルを[システムフォ ルダ]の[機能拡張]の [ModemScripts]フォルダへ コピーします。	1 WW inndo ww s ® 98 95 /
4 TCP/IPの設定	•
 「アップルメニュー]をプルダウン し、[コントロールパネル]から [TCP/IP]を選択します。 [TCP/IP]のコントロールパネルが開きます。 [経由先]、[設定方法]、[ネーム サーバアドレス]を設定します。 	2 Windows® Me
本商品の設定のためには、次のように設定し	•
ょ 9。 [経由先]には [PPP]を選択します。 [設定方法]には [PPPサーバを参照]を選択 します。 [ネームサーバアドレス]には何も設定しませ ん。値が入力されている場合は削除します。	3 Windows ®
本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します	2000
 本商品をTAとして使用時 [経由先]には[PPP]を選択します。 [設定方法]には[PPPサーバを参照]を選択します。 [ネームサーバアドレス]には何も設定しません。プロバイダ、ネットワーク管理者から入手したドメイン・ネーム・サーバのIPアドレスを入力してください。 本商品で簡易LAN接続利用時 [経由先]には[PPP]を選択します。 「設定方法」には「PPPサーバを選択します。 	4 Windows NT ® 4.0
[設定方法]には「FFFリーハを参照」を選 択します。	F
[ネームサーバアドレス]には何も設定しま せん。値が入力されている場合は削除します。	7 MacOS 8.X 9

- **3**[TCP/IP]のコントロールパネル を閉じます。
- 「変更内容を現在の設定に保存しますか?」というメッセージが表示されたら、[保存]をクリックします。



[アップルメニュー]をプルダウン し、「コントロールパネル」から 「モデム」を選択します。 モデムのコントロールパネルが開きます。)[経由先]、[モデム]、[ダイヤル]を ■設定します。 本商品の設定のためには、次のように設定し ます。 「経由先」は本商品を接続したポートを選択し ます。 MacOS 9をお使いの場合は、「経由先」は自動 で選択されます。 [モデム]は、[IPMATE1500RD LAN]を 選択してください。 [ダイアル]は[トーン]を選択してください。 本商品設定後、必要に応じて次のように変更 します。 本商品をTAとして使用時 「経由先」は本商品を接続したポートを選択 します。 MacOS 9をお使いの場合は、

[経由先]は自 動で選択されます。 [モデム]は、プロバイダまたはネットワーク 管理者から入手した情報にあわせたモデム情 報を選択してください。 ・64 k bit/s ISDN PPP接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K] ・128 k bit/s ISDN マルチリンクPPP接 続のとき、[IPMATE1500RD 128K (MP)]または[IPMATE1500RD 128K (MP+BAP)] 32 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 32K PIAFS] ・ 64 k bit/s PIAFS接続のとき、 [IPMATE1500RD 64K PIAFS] 「ダイアル]は[トーン]を選択してください。 本商品で簡易LAN接続利用時 [経由先]は本商品を接続したポートを選択 します。 [モデム]は、[IPMATE1500RD LAN] を選択してください。 「ダイアル1は「トーン1を選択してください。



2[モデム]を閉じます。

- 「変更内容を現在の設定に保存しますか?」というメッセージが表示されたら、[保存]をクリックします。
- 5 [アップルメニュー]をプルダウン し、[コントロールパネル]から [リモートアクセス]を選択します。 MacOS 8.0、8.1をお使いの場合は、[アッ ブルメニュー]をプルダウンし、[コントロー ルパネル]から[PPP]を選択します。 [リモートアクセス]または[PPP]のコント ロールパネルが開きます。
- 5 [登録利用者] / [ゲスト]、[電話番号]を設定します。 本商品の設定のためには、次のように設定します。 [ゲスト]にチェックを入れます。 [電話番号]に本商品の回線番号(初期値: 9999)を入力してください。 本商品設定後、必要に応じて次のように変更します。 •本商品をTAとして使用時 [登録利用者]がチェックされていることを確認します。

[ユーザID][パスワード]にはプロバイダ、 またはネットワーク管理者から入手した値を 正しく入力してください。 [電話番号]にプロバイダ、またはネット ワーク管理者から入手したアクセスポイント などの電話番号を入力してください。

 本商品で簡易LAN接続利用時
 [ゲスト]にチェックを入れます。
 [電話番号]に本商品の回線番号(初期値: 9999)を入力してください。

リモートアクセス
▽ リモートアクセス設定
S前· a0COET
Ляд-F:
☑ パスワードを保存
0311112222
HTRO COAST.
② オブション 接続

7[リモートアクセス]または[PPP] のコントロールパネルを閉じます。

8 「変更内容を現在の設定に保存しま すか?」というメッセージが表示さ れたら、[保存]をクリックします。

ダイヤルアップ接続 ◀[アップルメニュー]をプルダウン し、「コントロールパネル」から 「リモートアクセス]を選択します。 MacOS 8.0、8.1をお使いの場合は、「アッ プルメニュー]をプルダウンし、[コントロー ルパネル1から「PPP1を選択します。

[リモートアクセス]または[PPP]のコント ロールパネルが開きます。 2 [接続]をクリックします。 本商品の設定のためには、[ゲスト]にチェッ クを入れ、次の手順へ進んでください。



- 3 WWWブラウザなどのアプリケー ションソフトウェアを起動します。 操作は、アプリケーションソフトウェアの取 扱説明書などを参照してください。
- 4 終了するときは、[解除]または [接続を切る]をクリックします。

🝿 お知らせ

回線を正常に切断できない場合には、本商品 の電源スイッチをOFFにして切断してくださ い。ISDN回線が接続している間は、接続時 間分の通信料金が発生します。 3

W

indows®

2000

1

インターネットにうまく接続できないときの チェックポイント

アクセスポイントの電話番号

電話回線用(モデム用)のアクセスポイントでは通信できません。利用する通信モードのア クセスポイントに設定しているか確認してください。

ドメインネームサーバーのIPアドレス

「DNS項目にありません」「このサーバーは見つかりません」などの通知が表示される場合は、DNS(ドメインネームサーバー)のIPアドレスやドメイン名の設定が間違っていないか確認してください。

ユーザ名、パスワード

本商品の前面にある液晶ディスプレイに「ニンショウ シッパイ」と表示される場合は、ユー ザ名(ユーザID、PPPログイン名などと呼ばれることもあります)、パスワードが正しく設 定されているか確認してください。

大文字、小文字の違いを正しく設定しているか確認してください。

Q & A

データ通信について

- Q. 接続可能なインターネットサービスプロバイダの条件には何があげられますか。
- A. 同期(64 kbit/s)のアクセスポイントを持つインターネットサービスプロバイダであれば 接続可能です。
- Q.フロー制御は何をサポートしていますか。
- A.RS/CSによるハードウェアフロー制御をサポートしています。
- Q. データ通信の接続手順は何ですか。
- A.ATコマンドです。V.25bis等には対応していません。
- Q.OCNエコノミーに対応していますか。
- A.対応しています。OCNエコノミーは128 kbit/sの通信速度で24時間インターネットに接続できる専用線型の常時接続サービスです。ご利用になるには別途契約が必要です。詳しくは、 NTTコミュニケーションズへお問い合わせください。
- Q.ターミナルソフトでATと入力したがOKが返ってこないのですが。
- A.次の点を確認してください。
 - ・ATの次にリターンキーを押しましたか。
 - ・aTやAtと入力していませんか。
 - ・漢字変換により全角文字になっていませんか。
 - ・RS-232Cケーブルは正しく接続されていますか。
- ・RS-232Cケーブルは付属品(ストレートタイプ)で接続していますか。
- Q.ATコマンドによる設定は1コマンドずつしか記述できませんか。
- A.ATコマンドは連続して記述できます。
- Q.インターネット接続のための設定は。
- A. 接続先のインターネットサービスプロバイダの指定に従った設定が必要です。一般的には、 DNSサーバーの設定、通信モード(同期64 kbit/s)、アクセスポイントの電話番号、ユー ザ名およびパスワードの設定が必要です。
- Q. DNSとは何ですか。
- A. Domain Name Systemの略で、数値(例えば111.11.2.3など)ではわかりにくい端末のアドレス体系を、人間にわかりやすい文字列(ドメインネーム;例えばwww.ntt-east.co.jp等)で表現できるようにするものです。
- Q. Windows[®]95でUSBポートを使用できますか。
- A. 使用できません。Windows ®98からのサポートとなります。
- Q.USBポートが動作しないのですが。
- A.端末により動作しない場合もあります。
 この場合は、RS-232Cあるいは10BASE-Tポートをご使用ください。

Macintoshをお使いの場合

- Q. Macintoshで動作するターミナルソフトはありますか。
- A. 市販のパソコン雑誌の付録やBBS、WWW等によりフリーソフトを入手する必要があります。例えば、Jterm、Terminal2.2J、aretermがあります。

Windowsをお使いの場合

Q. Windows[®] 95またはWindows[®] 98を使用して、RS-232Cポート、USBポートでモデムを インストール後、以下の手順でモデムの検出結果を確認したところ、「ERROR」と表示されまし た。

手順

- 「コントロールパネル」-「モデム」アイコンをダブルクリックします。
 「モデムのプロパティ」が表示されます。
- 2. 登録されたモデルを選択し、[検出結果]のタブをクリックします。
- 3. 選択したモデルのCOMポートを選択し、[詳細情報]をクリックします。

例

¥紀1	青報		
+	LOUR		
- 45	-roying#0	0014	
	λγ.—Γ:	COMI	
	割り込み:	4	
	アトシス :	3F8	
	UART:	NS 16550AN	
	最高速度·	115K 赤~	
- IP	MATE1400BD	IAN #2	
	識別子·	LINIMODEM1AB6C48E	
	1477	応答	
	אַלקב אדוו אדוו	応答 V01.1E ROM V01.03	
	אלקב ATI1 ATI2	応答 V01.1E ROM V01.03 V01.1E (Jul 8 2000) ROM V01.03	
	コマント ^ベ ATI1 ATI2 ATI3 ATI3	V01.1E ROM V01.03 V01.1E ROM V01.03 V01.1E (Jul 8 2000) ROM V01.03 ERROD	
	コマント [*] ATI1 ATI2 ATI3 ATI4 + TI5	応答 V01.1E ROM V01.03 V01.1E CAU 8 2000) ROM V01.03 ERROR ERROR ERROR	
	コマント [×] ATI1 ATI2 ATI3 ATI4 ATI5 ATI6	CE CON V011E ROM V0103 V011E QUI 8 2000) ROM V01.03 ERROR ERROR ERROR ERROR	
	ATI1 ATI2 ATI3 ATI4 ATI5 ATI6 ATI7	ICS V01.1E ROM V01.03 V01.1E K40.00 ROM V01.03 ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR	
	コマント [*] ATI1 ATI2 ATI3 ATI3 ATI4 ATI5 ATI6 ATI7 AT+FCLA	KB V01.1E K0M V01.03 ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR	
	<u>Этућ*</u> Атіі Атіз Атіз Атіз Атіз Атіб Атіб Атіб Атіг Атіг	ICE ICE V01.1E ROM V01.03 V01.03 ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR	
	372/k ² ATI1 ATI2 ATI3 ATI4 ATI5 ATI5 ATI5 ATI5 ATI7 ATI7 ATI7 CLA	び11 E CM V01.03 V01.1 E CM V01.03 ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR	
	372/5 [°] ATI1 ATI2 ATI3 ATI3 ATI5 ATI5 ATI5 ATI6 ATI7 ATI+FCLA	び書 V01.1E ROM V01.03 V01.1E ROM V01.03 V01.1E ROM V01.03 ERROR ERROR ERROR ERROR ERROR	

A. モデムは正しくセットアップされています。 この場合、コマンド「ATI1」と「ATI2」には応答コードが表示されます。 その他のコマンドには[ERROR]が表示されます。

Q. Windowsで、USBポート用モデム定義ファイルのインストールを間違えました。

A. アンインストールし、正しいファイルをインストールし直してください。 アンインストールの手順は、CD-ROM内「USB」ディレクトリにある「ReadMe.txt」を参 照してください。







この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商 品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ: http://www.ntt-east.co.jp/ced/ http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。 NTT通信機器お取扱相談センタ: 🚾 0120 - 109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

